京城日報

發行兼編輯人 奥田直 印刷人 小川三之介 發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社

五月二十一日夕刊（朝刊併せて八頁）

◇十四個條は反古 國民の結束に信頼 獨逸大統領の布告

獨逸エーベルト大統領は九日全國に向つて左の要旨の布告を發せり
困難に堪へ忍ぶ獨逸國民の熾烈なる平和の希望は其甲斐もなく辛辣なる休戰條約を以て迎へられたり而も獨逸は忍んで暫時一切の條件を採用せり然るに敵は六箇月間食糧封鎖を繼續せり我國民はウイルソン氏の十四個條の原則に基づき平和を締結し得べく思考し以て爾來幾多の苦痛を忍べり然るに今回の條件は國民の忍ぶ能はざる所又之が條件は如何なる努力を以てするも遂行する能はざるものなり高壓的平和は結局獨逸國民の支離滅裂を來し獨逸國民は聯合國の課する條件に永續的束縛を受くるに至るべし獨逸は高壓的平和に代ふるに永久的國際聯盟を基礎とし正義の平和條件を以てせんとす我國民の間に起るべき公憤は國民の結束しつゝあるを斷定し得べき證左なり政府は國家の爲め獨逸國內の統一及び獨立經營以て此の目的を達することに全力を盡すに吝ならず此の時機に際し獨逸全國民及び其選出せる政府が互ひに協力するは極めて必要事なり政黨政派の區別を去りて全國一致結合し獨逸及び祖國の保障を要求せざるべからず國民各個の精神は祖國復興の大業に與つて力あり政府は此の時機に臨み國民の風潮に信頼し最後の勝利を得べきを信ず國民は政府と共に誓つて艱難に堪へんことを希望す（北京特電）

◇聯合國不回答
獨逸講和委員の覺書に對し

獨逸講和委員の覺書に對する聯合國の態度は一々之れに對して答ふるを爲さず結局獨逸をして講和條件を承諾せしめんとするに在るもの如く勞働法規に關する第四覺書に對しては單に獨逸の誤解を指摘したるに止れり（巴里電報）

◇四頭會議 勞働法規審議

四頭會議は十四日國際勞働法規に關する獨逸委員の通牒を審議するに決したり（巴里電報）

◇聯國商船喪失數

英國船舶局は戰爭中敵の攻擊に依り喪失せる聯合國商船の隻數及び噸數を左の如く發表せり（單位千噸）
英吉利二一九七隻七六三八噸▲伊太利三三〇隻不明▲佛蘭西二三八隻七〇二噸▲日本二九隻一二六噸▲米國八〇隻三四一噸
別に英吉利船舶二十九隻九萬五千噸は英國海軍御用船として服務中喪失せり（倫敦電報）

◇英國の新豫算 日本輸入品の課税減率

英國の新豫算發表されたるが歲出十四億三千四百萬磅、歲入十二億一百萬磅にして二億三千三百萬磅の不足は之れを借入金により補充さるべし尙ほ所得税は變化なく戰時利得税率は半減され麥酒税は增率となる帝國の生產品に對しては現在の課税の上左記の如き特惠を提議せり（倫敦電報）
時計、樂器、自動車は三分の一割引コーヒー茶、砂糖、煙草は六分の一割引
獨逸より受くべき賠償金は國債の償還に充當すべし（倫敦電報）

◇張督軍警備命令

南北和議決裂に就き張督軍は湖南駐屯の第一師及び第一旅、混成旅團の湘西方面に於る二箇旅に二師充旅に對し此際一層嚴重の警備の任に當るべく嚴命する所ありたると共に陝西出動隊を增加すべく中央政府に懇促する所ありたるもの如し（奉天特電）

◇ヴエルサイユ講和大會議に於ける我新聞通信記者（後列左より三人目本社特約員上田碩三氏）

◇和平成立別途方法 錢總理局面收拾密電

北京政府は到底平和の前途望み無しとし、南方各分子と部分的に和を進めんとするもの如く尙上海に於て傳へらるゝ所に依れば錢總理は旣に唐繼堯、陸榮廷氏等に對して密電を發し和議の經過を述べ今後の局面收拾に關し訴ふる所ありたりと又他の報道に依れば政府は王芝祥氏をして陸榮廷氏に對し暗に副總統に擧ぐべしとの條件を以て其の盡力を請へりと（上海電報）

◇和戰決裂と張氏 張督軍宿望貫徹の時機到來か

南北和議決裂に對し張東三省巡閱使は表面極めて冷靜を裝ひ傍觀的態度を執り居れるも將來何等かの曙光を認めたる上決定的態度に出づべしと觀測されつゝあり尙段祺瑞氏に出盧を促せりと傳へらるゝは世評に過ぎざるもの如し某消息通の語る所によれば南北の和議決裂は張督軍の豫想せしところにして其結果張氏多年の宿望を達するの時機到來せるもの如し今後張氏の勢力は北支那若くは中支方面にも伸張せらるべき模樣なりと、されど張氏は此の問題に對し東三省は何處迄も其渦中に投ぜしめざる決心にて愼重に畫策しつゝあるもの如し（奉天特電）

◇東拓方針不變
石塚總裁より來電

東拓今回の幹部更迭に對し奉天總店に於ては石塚總裁に內容問合せの電報を發したるが二十日石塚總裁より東拓本來の方針には何等變革無きを以て一般に宜しく傳へられたしと返電ありたり（奉天特電）

◎米價と鐵道收入 米の高低は直接影響を來す
鐵道院門司管理局長 大道良太氏談

鐵道院門司管理局長大道良太氏は鮮鐵視察の途次廿日夜入城朝鮮ホテルに投ぜり車中往訪の記者に語りて曰く『朝鮮には大正二年來遊したるとあるのみにて其の線路沿道の荒涼さが當時車窓より沿道に眠想せる山岳を見て其の谷間を塞きて堤防を築き天雨又は溪流小川の水を貯へて灌漑に充てなば用水缺乏に困む朝鮮の水田經營に幾分の

▲天惠を加ふる を得べしと考へ居たりしが今日七年振りに來遊し再び車窓より眺めて此の感更に深きものあり朝鮮の米作は用水さへ潤澤なれば尙發展の餘地充分なりと聞きたるが此の方法に依りて實施に差支なしとせば幾分產額を增進するを得べし一昨年以來內地にては米價著しく高騰したるが米價の高騰は農民の有福を意味するものなれば鐵道の如きは忽ち好影響を及ぼし米價向上と共に收入も著しく增加しつゝあり鐵價上り綿價上りたりとて鐵道收入に影響するとなきも米價の高低は直に影響するものなり故に不景氣の時は米價安き時に發して高き時には發せざるものなりと謂ふを得べし

▲關釜聯絡船も 乘客非常に多く此の趨勢にして持續するものとせば早晩船數を增加して旅客の便利を圖るべく目下考慮しつゝあり』と記者は襲に全鮮蠶業者一同が朝鮮繭一日輸送貨車六百個に制限されたるに對し朝鮮蠶業の危機なりとて之れが撤廢の請願を爲せるに對し其の意見を問ひたるに『內地の鐵道は繭出盛期に際し繭專用貨車を連結し且つ新に繭專用急行列車を運轉しつゝあるも朝鮮繭の移出輸送に就きては未だ何等聞く處なきが何れ鐵道局より交涉あるべく其上ならでは意見を述べ難し』と答へ同乘せる岡村運輸課派出員は『聯絡船は

▲昨秋小荷物多く 三百個以上の輸送は困難なりしも今年は多少の餘裕を生じたり內地線の繰合せさへ出來れば聯絡船は便宜を圖り得べし』と語れり
ある、京釜沿線著しく桑園の增加が目に立つこれは蠶業の發達を物語るものであるが蠶業は總督府でも理屈をぬきにして實際方面を大いに獎勵指導されん事を希望する生產がいかに殖えても製品たる生絲の販路は米國に於ける織物方面の投資並に設備より見るも世界人類の生活向上より見るも何等顧慮する必要はないのである

◇正副社長去來

滿鐵野村、中西正副社長、松本片山兩理事、上田秘書の一行は二十日午後二時四十五分撫順到着、官民の出迎へを受け直ちに炭坑事務所に到り夫より電車にて大山坑を視察したる後鐵道ホテルにて一泊二十一日午前十時出發の筈（撫順特電）

◎上半貿易
一千八百九十八萬餘圓
累計一億五千五百萬圓

五月上半朝鮮貿易は輸移出八百十六萬七百十五圓輸移入一千八十二萬二千六百二十二圓合計一千八百九十八萬三千三百三十七圓にして一月以降の累計額は輸移出六千八百四十八萬一千九百五十九圓輸移入八千七百十七萬七千三百三十一圓合計一億五千五百六十五萬九千九十圓にして前年同期に比し輸移出に於て二千七百二十九萬九千八十圓輸移入に於て四千三十四萬九千六百七十八圓合計六千七百六十四萬八千七百五十八圓を增加せり出入の權衡は五月上半に於て二百六十六萬一千九百七圓の輸移入超過にて一月以降の輸移入超過額は之れにて一千八百六十九萬五千百七十二圓となれり出入金銀は輸移出三萬六千三百十九圓にして一月以降累計五十六萬七千二百一圓輸移入は前月と同樣三十五萬四千六百七圓なり

◎辭令 十九日附左の通り辭令ありたり

任總督府技師（七等） 總督府技手 中村哲夫
總督府技手 川澤章明
總督府技手 武藤信雄
總督官房土木局勤務を命ず
任平壤中學校敎諭（七等） 公立中學校敎諭 柿田靜雄

◎財界落著き模樣 今後の對支放資は列强協同
朝鮮銀行理事 木村雄次氏談

近く歐米視察の途に上るべき東京朝鮮銀行理事木村雄次氏は二十一日朝鮮別の挨拶旁々來城せり其の談に曰く

▲警戒期を脫す 內地の財界は一時の警戒時期を漸次脫却しつゝありと云へる、それは休戰後既に半歲以上を經過したので戰時商品價格の大變動期に於て米國との間に結ばれたものや內地の商約の結末も良かれ惡かれ解結の會社や商店相互間に交されてゐたが著るしく、一時起つた商界の波瀾も漸次靜まり來つたゝめ有力銀行の如きもその放資の手を余程緩め來り遊金消化の方針に出でて來た、唯此の擴大した事もなく經過して行くか更に事業界の如き如何に變化し來るかは講和會議の結末に俟たねば鳥渡豫斷も致し兼ねる然し目下の大勢は以上の如しでために銀行の貸出は漸增の傾向を呈しつゝあり、尤も預金は怎うも增加しない、これは商界が必ずしも繁盛の狀態にあらざると預金利子協定等のため地方の資金が東京や大阪の銀行に預入されず反つて債券や株券などに化しつゝあるためとも見られてゐる、勞債券に對する一般の放資力は存外根强いやうに思ふ

▲貿易と工業 今後帝國としては海外貿易並に國內工業の進展活動を大いに企圖し世界の市場に活躍して行く準備と決心が要る、此點に於て井上新日銀總裁は十分抱負もあり計畫もあるらしく主として貿易の助長並に工業の獎勵と云ふ事に就て日銀としても吾々特種銀行の者に對しても諸種の對策講究に鋭意し又鋭意すべく相談されてゐる、その大方針に就ては素より大藏大臣も同意であるから早晩何等かの形により財界に現はし來るべしと信ず、差し向き貿易の助長策としては爲替銀行業務の正金や植民地銀行並に一二の普通銀行の活動ばかりに委してゐては不十分である、大いに普通銀行の努力も求めねばならぬと云ふ事に盡力されるらしく國內工業の獎勵は國家として大方針を定め資金の融通その他に特殊の方法を講ぜんとするものゝ如し、稍批評的に傾く嫌ひあれど井上總裁の抱負る意見は今後の吾が財界にとり極めて好いやうに予は考へてゐる

▲國際對支放資 對支放資に現內閣に到り殆んど中止の狀態である、寺內內閣や諸家支那借款的の借款は別として新規の放資は講和會議の結果を俟つて後に初めらるべきものであらう、日本として今後の對外放資方面は支那や西伯利亞や仲々廣汎である、いかに吾が內外正貨の總額十六億を算すると決して資力は十分と言へない、勞令後支那や西伯利亞への放資は若干の例外は素よりあるとするも列强と協同し大勢國際放資となすの外はなからう、帝國として云ふ唯る場合帝國は勿論の利をも猜疑を招かすその方がよいと思ふ、尙ほ上より見るもその主力となり又中堅とならざるべからざるは勿論である、尙ほ最近日本の對支放資が進まぬので米國がその虛に乘じて大いに支那に活動してゐるとの聲あり殊に支那歸りの人によつて盛んに朝野の覺醒を促されてゐるが事實は何も大した事はないらしい、亞米利加と云ふ國には成程金はある然し對外放資は不慣れであつて、日本が手を控へてゐるための米國資本の支那流入滔々乎として止まないと云ふやうな事はない又米人は政治上に於ても聲明や宣言が大きくて花やかなやうに經濟上に於ても亦然りである米國の支那放資活動說は正味より風袋が多いやうである

▲戰後歐米視察 予の外遊は今の所六月九日橫濱出帆の外船に便乘する豫定である旅程は米國を經て歐洲に渡り更に米國經由歸朝の筈だが行けるだけ又時日の許す限り各國を歷巡すべく約六ヶ月內外の心算である別に之れと云ふ視察目的は定めてないが戰後歐米の財界殊に新聞や雜誌等に現はれぬ歐米を見たい、唯予等にそれが見れるか否かは疑問で

◎上半銀行帳尻

五月上半末に於ける京城九銀行の帳尻は貸出し六千五百四十四萬九千圓預金五千七百六十萬九千圓にして之れを前月末に比し預金三十五萬圓貸出し二十四萬圓を增進せり尙ほ第一銀行の貸出し百三十萬圓の增加を告げたりと

◎殖產銀行二課長

朝鮮殖產銀行の勸業金融部債券課長貯蓄部貯蓄課長並に技術課技師左の如く決定せり
債券課長 松井彥治郎
貯蓄課長 森兼之
技術課技師 富山進
尙ほ松井氏は勸業銀行より森氏は爲替貯金局より轉じ來れるなり

◎參謀長歸任期

軍事視察の爲め滿洲地方に出張中なりし軍參謀長大野豐四少將は二十三日朝南大門驛着列車にて歸任すべし

◎大道局長訪府

滯城中の門司鐵道管理局長大道良太氏は二十一日午前十時總督府に山縣政務總監を訪問せり

◎入見氏東上期

入見次郎氏は來る二十六日朝家族同伴南大門驛發列車にて東上すべきが東京に於ける居所は府下代々幡字富ヶ谷千六十三番地なりと

◎三島殖銀頭取

湖南線方面を視察しつゝある三島殖銀頭取の一行は二十日群山の披露宴を終り二十一日同地發大田に出で張宴一泊二十二日同驛午前五時發列車にて午前九時二十分南大門驛着歸任すべし

◎驅逐艦乘組將校

二十日入城市內見學を爲したる仁川碇泊中の朝潮朝霧兩驅逐艦乘組將校一行は京城一泊の筈なりしも降雨の爲め市內見學を終りたる後匆々解散歸艦したるが二十二日も引續き將校以下五十五名入城昌德宮景福宮パコダ公園等を見學すべく正午景福宮に於て赤十字接待の茶菓の饗應を受くべしと

◎若松氏總會列席

仁川米豆取引所理事長に內定せる釜山府尹若松兎三郎氏は二十二日夜行にて京城に赴き種々打合せの上二十四日仁川に開催すべき同取引所株主總會に列席し愈々確定の上二十六日頃歸釜し辭表聽許の命を待ち本月末か來月初旬には仁川に赴く豫定なりと（釜山）

◎久保局長歸任期

本社と事務打合の爲め大連に出向中の久保京管局長は二十二日朝南大門驛着列車にて歸任すべしと

人事消息

▲ペリー氏（京都同志社敎師）廿一日釜山上陸十時急行にて北行（釜山特電）
▲松井房治郎氏 新任釜山稅關長、海路安平丸にて二十一日朝釜山來任（釜山特電）
▲倉田清氏（東京新聞記者）此の程滿洲より入城山本旅館に滯在中のところ二十一日夜發歸東
▲溫山喜多路氏（釜山溫山兄弟商會主）
▲松崎秀氏（同商會支配人）二十一日朝入城朝鮮ホテルへ
▲小原木五平氏（岡山天滿屋銀行頭取）二十一日入城巴城館へ
▲木村雄次氏（鮮銀內地總支配人）二十一日朝來城二十四日午後十一時發列車にて大連經由歸東の豫定
▲賀田金三郎氏（實業家）二十一日朝永登浦へ
▲佐藤得四郎氏（鮮銀東京支店長）二十日夜來城せしが行務打合せのため數日滯留すべし
▲森悟一氏（殖銀課長）二十二日夜歸任の豫定なり
▲島雄五郎氏（鮮銀庶務課長）二十一日朝出發約一ヶ月の豫定にて內地に向ふ
▲加奈陀銀行頭取 米國中なりし加奈陀商業銀行頭取サーヂオーガー氏一行は二十日午後十一時南大門驛發列車にて北京へ向ふ
▲木村主計監 豫て北鮮地方出張中の木村主計監は來る六月五日歸任すべしと
▲山本參謀 軍參謀山本中佐は瑞山地方狀況視察の爲め二十日出張したるが豫定は二十二日歸任すべしと

八面鋒

◆或は調印と云ひ、又は拒絕と云ひ、獨逸に對する死刑の宣告なりと叫べば、伯林市民は調印は當然なりと論じ、聯合國は再び戰備成れりと之れに應じ、フオッシュ元帥は直ちに三軍を叱咤せんとす、此の間伊太利軍はダンチッヒに上陸し、又多數の軍隊を進めたりと、諾而は一電每に緊張し來る、ヒルムは徐々興味を加へ來れり、結局一先づ休戰前の狀態に立ち返り、更に新に講和の商議を直しとならば非ずや。
◆單騎敵の包圍中に立つて、倨傲なる態度に頑强振りを發揮するランツアウは、兎に角肚胸の据りたるものか、若なりと云はざるを得ず、クレマンソー君の應酬の上手なるは今更ながら、例の濠洲首相ヒユース君が、ランツアウの不遜に立腹せるは好對照也。
◆ヒユース君と云へば、我武者羅論家を思はざるべからず、彼が獨逸委員が會議に對する態度を見て、怒すべからざる侮辱なりと憤慨する時、彼が國際聯盟會議の席上、頑强に太平洋上諸島の占領を主張せし際、日本其他の委員の眼に映ぜし自身の態度を思はずや。
◆其れは扨措き君は天性の議論好きなり、此際獨逸の委員に對して、得意の熱論を浴せば、以て溜飮を下るを得べし、亦快ならずや。
◆獨逸の態度は、今や將に煮られんとする魚が、俎上に上つて藻搔くに似たり、聯合國が徐ろに之れ等の態度を眺めつゝ、攻め寄する處は、洵に堂々たるの觀なくんば非ず、最後に下さるべき庖丁が、獨逸の致命傷たらざるべからず、獨逸の苦悶は、最早捨て鉢的なるを禁じ得ざるべし。
◆梅芳蘭は日本に來つて、支那芝居に大喝采を博せり。上海和平會議の役者達は、美事に一々芝居を打ちそこねたるが如し、何の日か觀客の喝采を買ふに値するか。

名古屋發明會社 販賣
蠅取器
□柳製トランク專賣 □雨合羽防水布ゴム引マント □乳母車各種 □魔法瓶及中瓶取替
京城本町 高木旅行用具店 電話貳五四番

確實有利 金儲 小資本で株式に放資
◇時期は今なり◇
遠隔の人も僅小の資本金で株式現物の賣買が出來て坐ながら巨利を得る確實有利の簡便法あり論より證據先づ之を試み給へ今は絕好の機會なり直ちに照會せられよ詳細なる營業案內進呈す
◇致富貨殖捷徑◇
大阪市東區今橋壹丁目二番地 畠山株式會社 電話本局九〇一・二九四番 振替口座大阪二四一七番

北海道材各種新荷着
栓板器械挽 厚三分以上
右多數着荷仕候間多少に不拘御用命被下度候
北海道材 家具用材 床用材 ロクロ用材 曲木挽物材 椅子、卓子取材
雜木各種 京城黃金町壹丁目 本明雜木店 電話長三一七五 振替京城三七二一

朝鮮總督府專賣（三井物產株式會社一手販賣）
粉末紅蔘の發賣
二十匁入一箱 定價一圓二十錢 送料十八錢
本品は效驗嘖々たる朝鮮開城に產する『高麗紅蔘』を粉末となしたるものにして從來飮用に手數を要したる煩を省き簡易に用を便じ然も效驗さらに差異なし
今回三井物產會社の手を經て當店に於て鮮內一般に販賣を開始致候
古來萬病の靈藥たる高麗紅蔘を御推薦申上候
京城 三越呉服店

福井縣輸出羽二重の檢査濟で本絹糸ばかりです

大巾一尺二付	
松七	四十二錢
松八	五十一錢
松十	六十二錢
竹九	五十五錢
綾十	六十七錢

これ位スベリがよくて御丈夫で何とも言へぬ著心地のよいものはありません
白羽二重がモスより「お安く買へます」
御報次第御伺御覧に入れ申候 見本御入用の御方は御一報被下度候
福井縣絹織物直輸入 京城本町三丁目角 玉屋本店 電話一七五二番

魚釣具 及 投網 卸小賣
（加小賣共御申込次第定價表送呈） 浦島用カスミ網各種あり
京城永樂町貳丁目 吉備商會 電話二〇四 振替京城三二八番

雨の漢江々畔

!!我等を待つ仁川

明日 忽ち定員を超過 會費は列車内で

本社主催婦人見學團は多大の同情と賛成を得まして二十一日の正午には既に定員一百名をズット越しました故に夕方申込みの方などは澤山ありましたがお氣の毒乍らお斷りするの止むを得ない事になりました何うか其等のお方は次の見學團の時速かにお申し込みを願ひます團員は愈二十二日午前八時五十分南大門驛を出發致します列車は特に滿鐵よりの

好意に依て一臺を貸切

に仕てあります又車内の装飾は大日本麥酒會社から態々華麗に飾つて下さいました洵に眼が覺める樣に綺麗です且つ同社からは團員のお慰みにとあつて澤山なシトロンを寄贈されましたのですから當日團員にお上げ申します其の上團員の便利をお計り下さつて繪葉書に切手を貼つたのを寄贈されましたから團員は何うか見學記念葉書を仁川からお宅や御友達にお出し下さい同會社の御好意を團員一同に代りましてお禮を申します團員のお方は本社が特設してあります南大門驛の入口よりお乘込を願ひます成る可く

午前八時迄に御集合

下さい其時記章と乘車章をお渡し申します會員諸氏代用の葉書は此の時お受取申します葉書をお受取にならなかつた方は其時當所にて係員に御申出下さい會費は車内でお受取申します停車場には特に目に立つ樣本社の紫の旗を樹てゝあります辨當御註文のお方へは午飯場でお渡し申しますから其時辨當代五十錢をお支拂になればよいのです萬一天氣の都合で出發を見合せます時は廿二日の朝刊でお知らせ申します

好効果を 社交上にも

多數御婦人の御參加をお奬めし度い 高野夫人談

本社主催婦人見學團に就て高野三井物産支店長夫人は語る『婦人は殊に世話女房になつてからは家庭の仕事に何彼と追はれて自然外出の機會も尠くなれば社會の事情にも疎くなつて參ります是は

◇子供を育 てゝ行くには是非考へねばならぬ事で、例へば子供から『測候所とは何をする處?、築港とは何處もの?、驅逐艦と軍艦とは如何違ふ?』と聞かれた時に母は何と答へませう『そんな事は分らない』とは決して申されない事です其處で母となるべき者は其點に大いに留意して何事に拘らず

◇見聞を廣 くして置かねばならぬと思ひます假令子供の方から聞かないにしても夫等の事に就て詳細に話して聽かせますれば夫丈け子供の知識を增進させる事は明かで有ます今回の御催しは婦人として感謝せねばならぬ事で私は是非〳〵多數の御婦人方に

◇御參加を お勸め致し度いのです會員に加はつて多數の御婦人方に接して種々面白いお話を交換するのも愉快な事であり又知らず〳〵の内に實社會の事情に通ずる事となり何彼につけて好都合だと思はれます

お天氣は大丈夫 滅多に降る樣な事はない

二十日黃海の南部に現はれた可成深い七五五粍前後の低氣壓が中部朝鮮以南を荒した爲に二十日は全鮮とも概ね降雨を見たが此の低氣壓は漸次東方へ進行する模樣であるが一方氣壓の配置を見るに日本海方面に高氣壓があるので之に阻止され低氣壓の進行も自然鈍い譯である併し乍ら大體に於て天候は漸次恢復しつゝあるから二十二日の天候は前記日本海の高氣壓が猶ほ現狀を維持する以上假令快晴は望まれないにしろ雨の降らぬといふ事は豫測される譯である。

◎明治神宮 立柱式 廿七日午前八時半より執行

代々木に神域を定めて造營の工事を進捗しつゝある明治神宮にては愈々來る廿七日午前八時卅分より立柱式を執行する事となり、其次第を聞くに早旦祭場を鋪設し祭場の四隅に齋竹を立て注連を張り正面に神籬を立て其左右に眞榊を立て神前に木槌一個を供ふ、所役は齋服及び直垂姿、木工は素襖を着して參集し清祓の儀あり、諸員所定の座に著けば神々しき降神の式を奉仕し神饌を供し祝詞を奏しつゝ終りて技師、技手、木工、神前に進み木槌を執つて中央及び四隅の御柱を固めて立柱の式を終る了て以下順次參拜して茲に祭典を終るなり（東京）

◎模範的の 蠶業村 内地にも無い 蘭芝島に建設

京畿道高陽郡蘭芝島は漢江の下流龍山より一里半、水色驛より約八丁西に當る一小島にして全島五百町歩に餘る面積を有するも從來附近村落民により或る一小部分のみ耕墾され其の大部分は未墾草生地のまゝ放任されありしが京畿道蠶業主任田中歌郎氏は同島が悉く沃肥なる沖積土質より成り桑樹の栽培に好適せるのみならず島の一部分には七八尺にも餘る草を生ずるより之を以て堆肥を造るに便利なると京城又は龍山より水運を利用して肥料其他の肥料を運搬するを得るより同島を卜選して模範的の一大蠶業村を建設すべく過般來職を擲ちて之れが經營に着手し目下區分並に等級調査に從事中なるが一區を二町歩宛とし一人十町歩以内を供用して有志者の蠶業經營に貸し又別に内地より數十戸の蠶業移民を招致し主として蠶種製造、桑苗の育成等を爲さしむる由なるが一島嶼全部を蠶業施設に充て且つ一區域四五百町歩に亙りて桑樹を栽培するが如きは内地に於ても見る能はざる大規模の計畫なりと

◎喜雨臻る 坪に一石一升

十九日夜より二十一日朝に至る京畿道方面に於ける降雨は五十四ミリ五にして此の坪當り一石一升に當り降雨の深さ一寸八分に達したるが目下苗代田の灌水不足の折柄とて苗の成長に非常なる好結果を與へたる由なり過般の降雨は一時的の雨にして水田に浸潤するに至らざりしも今回の雨は徐々に降りたる事とて本田にも充分浸潤したりしなるべく今月末よりは挿秧に着手することゝて其の好果多大なるべしと

◎先づ我が 首を刎ねよ 生徒を諭す 私立學校教師騷擾に參加せんとする

咸北吉州郡私立普興學校は同郡龍川双龍二洞民の設立に係るものなるが上原某教師として既に八箇年以上在任し鮮人馬教師と共に熱心子弟の教育に從事し平素の

△信望厚く 洞里民を德化せるの狀況に在り今次騷擾の各地に起るや父兄は上原教師を訪ふて先生の身邊は洞民に於て充分に保護するを以て安心せられ度き旨を語り且つ數日に渉り陰に其の住宅の夜警に當りたるの事實ありと云へるが三月中旬吉州邑内に騷擾起るや次いで不逞漢の勸誘

△煽動を受 けて一般に不安の色あり上原敎員は騷擾の前日學校生徒を集合し若本校生徒にして騷擾に加はらんとする者は先づ吾が首を刎ねて行くべし予は從容として諸子の爲すが儘に委せんのみ若し夫程の決心だもなくして騷擾に參加するとも何程の事か成し得べけんと

△辭色嚴勵 たるものあり終に一人の加入者も出さざりしと云ふ次いで洞民の一部も亦不穩の色あり騷擾當日午前學校に集合して其進退を決すべく凝議する處あり馬敎師は前日吉州に所用あり既に同地に於て勸誘を受け之れを峻拒して歸村したるが上原敎師と共に此集合に臨み懇々其不心得を說き漸く

△之を阻止 するを得たりと雖も騷後數日間附近人民の山上に上り篝火を焚き示威的行爲をなしたるも兩敎師の盡力により結束堅く遂に二洞民として安全に經過せしめたれば昨今に至り洞民の二氏を德とするもの多く信望愈々加はるの狀ありと云ふ

◎分捕した獨潜艇は 日本でも爆沈か 到著後一般に見せてから 太平洋で擊沈方法研究

あらゆる 殘虐を恣に した獨逸潜水艇百二十二隻も、休戰と同時に聯合國に配布され日本の分七隻の中四隻は『日進』『櫻』と驅逐艦『樺』『楓』『梅』『楠』が護送して今泉大佐指揮の下に去る十五日彼南から新嘉坡に向ひ後の三隻は『雨』『東』と驅逐艦杉、松、榊、柏が護衛して十日に古倫母から彼南に向ひ

六月下旬 頃には途中上海に立寄りて堂々と橫須賀へ入港し夫から二ケ月程の間は全國の要港に廻航し獨潜水艇の爲めに擊沈された常陸丸や其他商船員の遺族を始め一般に見せる筈であるが其後の處分に就ては爆沈するか解體して材料を利用するか

海軍省の 日高大佐の談に據ると『兎に角人道に反した獨逸の殘虐の潜水艇の事故其儘之を利用するのは面白くないとは巴里に於ける五國會議の意見が一致する所である一般に見せた後は爆沈して永久に葬ると云ふ意見が有力だが然し未だ決定しては居ない、一隻少くとも

二百萬圓 以上の費用を要したのだから其儘沈めて終ふのも惜しいと自分は思ふ』尚ほ爆沈するとすれば英國は大西洋の眞ん中で日本は太平洋上で七隻の潜水艇を種々の形態に置き擊沈方法研究の材料に爲るだらうとの事である

◎斯那山奥に村がある 内地人は憲兵が只一人 電報は早い時で二日目に

慶北迎日郡竹南面に上玉洞といふ戸數二百八十戸を有する一寒村があるが田舍としては鳥渡大きな村であるが四面山岳で圍まれた

▽其四所に 在るそして南松、長沙、杞溪への分岐點であつて琴湖江と洛東江との分水嶺に在つて其處には憲兵の駐在所があつて憲兵上等兵一人に憲兵補助員が二人都合三人で此村を治めてゐる一村全部鮮人で内地人としては只駐在所の憲兵が一人居るばかり幸ひにして先般の

▽妄動には 此村は一人として騷ぐものはなかつたが夫でも不逞漢の煽動の手は同樣入つたものと見えて一時人心は可成りに穩かでなかつた當時は憲兵に對しては一切物を賣らぬといふやうな事があつて陰に陽に困らせたさうであるが此の頃では大分人心も平靜になつて來た此村は山奥だけに交通

▽運輸の便 が無く内地人の通行も少く、駐在所の憲兵等は今年になつて内地人の顔を見た事が二度しかないとか斯んな具合だから郵便物等の延着は無論の事で電報等も發信してから早い時で漸く二日目に届くといふ有樣であるとの事である

◎補助員の篤志 江原道三陟郡北坪里憲兵駐在所憲兵補助員崔錫圭は同里百六十五番地金玉一家族が流行性感冒に罹り赤貧の爲めに醫藥を求むる能はず難澁を極め居たるに同情して現金二圓米七升藻藥八包を惠與し自分の妻女をして看護に當らしめたる結果全家族を救ひ得たる由なり

◎文展を控へて モデル難 お召を著て來るやうな女は 話だけで逃出す

春の展覽會が略一段落つくともう秋の準備に掛らねばならぬ美術家は却々忙しい譯で別て困るのはモデルの

▽採用難 である、モデルの良否は直接作品に至大の關係があり殊に秋の展覽會は美術家の登龍門の樣なもので我勝ちに良いモデルを手に入れようとするが扨て自分の得心の行く好ましいのが得られないモデルの

▽總元締 宮崎は次の樣に語つた現在私の方には女五十七八名、男十五六名居ますが來月はそろ〳〵文展の製作時期になりますから二十名位增員したいと考へて居ますモデル希望者は毎日二三人は來ますが併しモデルの職業を理解して來るのではなく

▽綺麗に 描いて貰ひたい位の考へが九分で殊にお召の着物でも著て來る樣な女は話を聞いた丈で逃て終ひます四月からモデルの値上をしましたが良いのになると二三箇所掛持すると云ふ有樣又

▽美術家 によると氣に入りのモデルは取られぬ爲めに不斷に雇つて置くと云ふ風で、收入もモデルに依つては六十圓以上になるのが尠くありません（東京）

午前八時迄に南大門驛に御集合下さい

第一回婦人見學團出發

若し天氣の都合で見合す時は朝刊でお知せします

弊部擴張以來四方各位御引立の賜に依り日々繁榮に赴き申候に就ては店内愈々陝隘を極め本春來階上增築中の所此程漸く竣成致候に付聊か自祝記念の爲左の通り大々的夏物陳列即賣會開催致候間御散歩旁々是非御來觀被下度候

階上增築落成記念 夏物陳列特價即賣會

一、本場秩父銘仙 各種薄物類
一、浴衣地、帶地、帽子雜貨
其他よせ切れ見切り品色々

開催時日 五月廿八日、廿九日、卅日（三日間）

京城太平通り 電話長六〇〇九番 京城日報社代理部

◎疑はれる鳳の強味 東方の力士は言ふ 決して弱くなつては居ない 唯勝が甘くなつて入り易い

西方の[illegible]に就ての價値が[illegible]と云ふ疑はれ出した[illegible]は場所毎に減じて今場所の如き其弱敵と戰ふ際にも餘裕に乏しくて

或る期待 を持たしめるやうになつたやうである、今場所は七日目迄に六戰して四勝を取つて居る、其二勝も一は宇都宮で之は寧ろ問題とする價値はない、只五日目常の花に勝つたのは兎に角新味のある點に於て其の取口を見るに

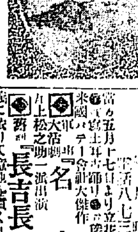
巧く註文 が這入つたと云ふ點に歸する所くして『強い鳳』の再現は遂に望みなきか、或は之が早晩引退の原因となりはしないか、之に就て今場所東方力士は斯う云つて居る『鳳は決して弱くなつたのぢやありません、さうして鈍くなつたのでもありません、唯[illegible]として強味を持つて居ますが

而し近頃 になつて特に目立つて來たのは元から栃木山關の[illegible]やうに強くなかつた勝が、以前より樂に入れます、從つて比較的脆くなつて來た事です、大錦關のやうに勝が大きくはありませんから勢ひ不利な狀勢に陷り易くなる譯でせう、まだ三十三ですから弱くなつたと云ふ程の年輩 ぢやありませんか、而し聊か固くなるんぢやないかと思はれる點もあります』と

大相撲 夏場所九日目（朝刊續き）

勝 源氏山（押倒し）矢筈山 負
大門岩（靠れ込み）若湊
三杉磯（寄切り）對馬洋
駒泉（靠れ込み）鳳

右の中▲綾川に東雲は綾右矢筈に押すと見せ敵の押返す鼻を右に首卷き首投げ打つて綾の勝▲逹の矢に鬼鹿毛は突合ひ突出して逹の勝▲釋迦嶽に小松山は左四つ釋迦は上手小松下手を引いて寄合ひ小松二度吊り遂に寄り切つて小松の勝▲白岩に射水川は烈しく突き合ひ押し合ふ裡射水引落して勝▲宇都宮に黑瀬川は左四つ互に押引き吊り合ひ黑吊りかけて宇都宮寄りにて防ぎ殘し反對に吊り出して宇都の勝▲宮城山に阿蘇嶽は宮二本差して寄り阿蘇左に敵の首を卷き首投げ打てば宮下手投げ打返し宮の勝▲大の里に大戸平は大戸左差し右に敵の左を押へて寄り中廻込まんとするや大戸寄り切つて勝▲兩國に藤の川は藤の右を兩呼び込み大きく小手投打つて兩國の勝▲常の花に紅葉川は一合紅葉右を差し物投げ打てば常早くも左上手より突落し常の勝▲栃木山に大潮は好取組潮左を差し右に前褌引き栃左にて敵の右を撓めつゝ右を上手に當て押切つて栃木の勝▲大錦に千葉崎は千葉敵の右を呼び込み小手を振るを錦殘し突き放し錦の勝▲逆鉾に小牛田山は烈しく突き合ひ逆右を差し肩透し引いて逆の勝▲一湊に大の高は右四つ湊大きく桁投げ打ち烈しく突き合ふ裡▲友の浦に叩き込んで友の勝▲岩木山に瀧瀬川は突き合ひ岩木敵の襟を引き投げを見せれば瀧瀬つけ入り双筈に押し突き放して瀧瀬の勝▲源氏山に矢筈山は源右を差し左筈に押し倒して勝▲大門岩に若湊は大門の左を若肩口にためて振り殘るを一本背負ひに行き大門上手より靠れ込みて勝▲三杉磯に對馬洋は好取組三杉左を差し右に敵の左を攻めつゝ寄り對馬小手投げ打ちしも利かず三杉其の手を預け寄り切つて勝▲鳳に駒泉は右四つ鳳吊り揚ぐれば駒左外掛け靠れ込んで駒の勝は大喝采



鳳を倒した駒泉

◎馬賊跳梁す

直隸江上商莊河縣娘山附近に於て本月初旬より支那兵及び巡警の[illegible]

繼き警戒中なり超ゑて十三日同縣籍舖街宮内に於て支那官兵の服裝したる約三十名の馬賊掠奪をなし[illegible]

[illegible]怨府となり信徒を脫する者非常に多く大邱に於ても敎區長黃由一は斯る宗敎に携はり居るの益なきを悟りて今回區長を辭して脫[illegible]

利男（十七）は去月中旬京城本町三丁目人力車宿小野文次郎方に雇はれ中主家より命ぜられて百圓紙幣一[illegible]たるが跡にて調べたるに車輪の覆用味掛一枚（時價四圓位のもの）及び人力車[illegible]たるに全く前記利男なること判明したるより今尚餘罪ある見込みにて取調べ中（京城）

[illegible]

天氣 京城地方 曇後晴れ

演藝案内

本町一丁目 有樂館改 喜樂館 電話五九七番 ▲活劇『少女ヒリッパ』八卷 ▲劇『播州皿屋敷』

京城明治町 浪花館 電話二六〇 浪花節 浪花節九一行 午後六時開演

黃金館 電話二二六六 『黑手九人組』三卷 ▲『金絲銀絲』 ▲『出羽嶽勇藏』

壽座 京城本町 電話五七八 ▲時代家明女優合同一座 ▲喜劇『家庭圓滿』 ▲新派『ゑにし』 ▲新派『乘合船』 ▲『新しい親』

大正館 ▲『名砲』全五卷 ▲『長吉長五郎』 ▲『白露』 全五卷

壽館 本町三丁目 電話一〇五〇

はらにタカマリが 出來又は子宮病にて御心配の方は手術するに及ばずヨクキク藥有り返信料添へ申込有れば詳報す 兵庫縣明石裁判所前 汐泉堂

二十割の大利益ある 金もうけ 二十圓位の資本金にて何人にも出來る好事業の御紹介 東京市外下谷區 東京化工研究會

債權申出催告 清州電氣株式會社 清算事務所

廣告 株式名義書換停止 大正八年五月十三日 鮮南勸業株式會社 株主各位

宇治 自園 茶 美濃部降福堂

網久 投網製造 京城明治町一丁目 網久商店

清腸 くだりどめ 一服にて氣持よく止まる 大阪市 高橋盛大堂藥房 至る所の藥店に販賣す

第一版

滿洲遠邇

（三二）支那人の解剖　一貫生

泣いても笑つても汽車の中では仕方がない、何でも無理に眠つに限ると其處は大いに徹底したもの金州も普蘭店も瓦房店も得利寺も夢の裡に過ぎた、兵士共の夢の跡を、拙者はほんとの夢心地で通つた、幾等強硬しても遂に眠は盲ふ事を聞かぬ樣になつた、致方なく窓外を見ると何時の間にやら明るくなつて居る時計を見ると最早五時だ、停車した驛は熊岳城、打ち見た處頗る景色が好かり相な、荒涼たる滿洲の荒原中、恐らく稀に見る風光だらう、附近一帶には黑ずんだ森もある、奇形な山も見ゆる、何時とは無しに心安くなつた支那紳士は、拙者が頻りに窓外を眺めて居るのを見て、此處丈けは滿洲とは思へぬのでせう、此の景色は滿鐵本線の南滿沿道中一番好い處ですよ、而して此處には有名な温泉があります、名物には紅梨もあれば香魚もあります、御遊覽になつては何うですと話しかけた有難い、それだから旅は道連れ世は情けと云ふのだ、誰か又支那人を排日と云ふものぞ、拙者は此處に實際の日支親善をやつて居る、對支外交の先生方は何うか拙者の眞似でも仕て貰ひたい、拙者も此遊覽の時間がないので殘念です、と答へると、其れは殘念ですねと相手も却々外交が好いものだ、好談敵が出來たので拙者も好都合なら相手も好都合らしい、好々都合と來たので談は大いにはづむ・側に居た露人は妙な眼をして拙者等二人の顏を見て居る、其の樣な事は何うでも宜敷い、段々展開して來る窓外の畠には、まだ朝の氣の晴やらぬ内を、牛を驅つて耕作をやつて居る支那人が少くはない、何でも無い樣な話だが、拙者は此の模樣を見て大いに感心ぜざるを得なかつた、朝鮮全線の鐵道沿線を見ても、よしんば内地の鐵道沿線を通つても、まだ渡瀬い早朝から熱心に野良仕事に努力しつゝある農夫を見る事が出來るか、而も人家とては附近に見ゐぬ畠地に彼等は何處から出て來たのであらうか、茲に於て拙者は支那人と云ふものに就いて考へた、支那人が世界一の勤勉者であつて、其勞力を惜まぬ點に於ては、恐らく何處の國の人間も及ばないのだらう、若し彼の努力と勤勉とを以て互ひに結束したら、何れ程強勢な團體でも出來やう、彼等四億の此の人種が國家を中心として立つたなら、支那は何れ程強い國になるのだらう然して支那人が果して其う云ふ時代を作る事が出來やうか、彼等は此勤勉と努力を持ち乍ら、支那の現狀は何うである、支那人の結束が出來るとすれば何う云ふ風にすれば出來るかつまり拙者は今此支那人なるものに對して、解剖を試みんとする、相手の支那紳士も興あり氣にニヤリ〳〵と笑つて聽いて居る

雨後

奉天便

滿鐵の豫算…支那人教育

◇奉天に於ける滿鐵の大正八年度豫算は既報の如く、壹百餘萬圓の膨脹を示し是れを前年度、即ち大正七年度の貳拾參萬餘圓に比すれば正に五倍を示し居候、是を以て見ても如何に、奉天の將來が囑望され居れるかは、想像に難からざるべくと存候、然れども今地方事務所の希望額は二百萬圓以上にも達したるを、遂に百餘萬圓に減少されたるものにて、且つ上司より未だ内容の細末に就き指示する處なきを以て、是れが詳細に示すを得されども、當局としての大體方針は略ぼ確定致居候へば、漸次施設經營の步を進め可申方針の由に候

◇其の對照を擧ぐれば、上下水道の新修增設費、公園費、道路費、第二小學校建築費、第一小學校雨天運動場建築費、幼兒運動場建築費、常設消防隊詰所及び舍宅建築費、蘇家屯小學校建築基礎工事費及び滿鐵下級從業員舍宅建築費等の由に有之是れ等多くは恐くが請負に附すべき性質のもののみなれば其の豫算の明示は困難なりと雖も滿鐵舍宅のみに四十餘萬圓其の他に六十餘萬圓を投ずべき方針なりとの事にて候

◇其の内舍宅の大部分は東省實業會社をして設計建築の任に當らしむべく其の他は隨時請負入札に附すべく內第二小學校建築地は最に日本領事館附近に約二千坪の敷地を購入したれば是れに二階建にして約五百人を收容し得べき校舍を建築すべく第一小學校雨天運動場は現在の敷地內に十間に十七間の建物を建築すべく消防隊舍は停車場南側にと既に決定致居候、蘇家屯は現在撫順線との分岐點にして且つ遼陽から安奉線との分岐點たるべき地にして將來滿鐵としては相當の施設經營を始むべき土地柄なるは何人も信じて疑はざる處にて候、されば現今同地より日々奉天へ通學し來る兒童數は既に五十名の多きを數へつゝある現狀なれば、彼等兒童の爲を思ひ且つは向後の大勢を考へ急先づ本年度より小學建築の段取を運め明年度に於て其建工事のみなし方針の由に聞き及び申候

◇兎に角に該地の將來は特に刮目に値すべくと存ぜられ候、在奉天地方事務所來往有力者は語つて曰く、現今の地は未だ多くを語るに足るもの之れ無く候將來は實に擧ぐるべけれども地方事務所の出張所の建築のみに止まらず目下奉天地方事務所の節度に服しつゝあるも全然其の羈絆を脫するには乃ばず若しくは派出所の必要を見るのみならず其の他各種機關の必要を感ずるに至るべしと存じ候

◇奉天の他方に於ける主要なる將來の發展は愈々本年度に於て、撫順より所用電力を送電すべく決定致し候は大に意を強くする所にて候、然れども其の送電路は未だ確定せず當局に於ても鐵道線路に沿ふてするか將た又田舍道を採るべきかに就き攻究中の由に候も近々實地踏査員の派遣を見るべき筈なれば其の結果により決定を見るべき事と存候

◇茲に最も注目に値すべきものは公立普通學堂にて有之候、該校は附屬地內に居住せる支那側子弟教育の爲め商務總會より滿鐵に交渉をなして遂に設立開校せしものにて其の經營內容は建物及び毎月若干圓を商務總會より支出し其の不足額を全部滿鐵より支出する筈にて教員としては堂長外二名を內地人一名を支那人として專ら其の局に當らしむべき方針の由に候

◇而して其の生徒數は目下の處約八十名なるも漸次增加の傾向有之候へば向後數年ならざる間に校舍の擴張增築なども必要なるべきかと存候が現在八十餘名の內女兒の入學希望者其の半數を占め居る由 是は尤も注目に値すべき點と存候、由來支那朝鮮日本とも儒教の關係より婦女子の教育に就いては極めて冷淡に等閑視されたる點にして是れを內地及び朝鮮の教育發達の經路より見るも極めて明瞭なる處にて候

◇然るに開校匆々半數の入學者を女兒に於て充し得たるは眞に異例とする處にして最も興味ある問題たるべく而も教育當局者の責任は一層重大を加へたるものに候

◇日支親善は只單に表面の外交的辭令にあらず日先の用語にては無之は萬人の知悉せる處、然らば其の方法や如何一にして足らずと雖も隱れたる處に知巳を有し家庭に該影響を得るは正に極めて重大なる影響効果を有するものと存候、此の意味に於て該校の將來は最も注目に値し教育の任に當る者の責務や實に重大なり是れが監視に對しては一日も忽にすべからざるものと存候

朝紡と工場

各地共一長一短

來年匆々に事業を開始す

朝鮮紡織株式會社第一工場建設地問題に就て同社常務取締役齋藤吉十郎氏は語りて曰く、昨年中より敷地問題に就ては種々考究し今回東京出發に際しては先づ京城を以て第一候補地として渡鮮したり以來精密に調査の步を進めしに京城は交通機關の完備原料及び電力供給の諸點に就ては誠に適當なる工場建設地なるも冬期に際し寒氣甚だしく從つて冬期に於ける作業及び工場寄宿舍の設備等に對し苦慮するものあり其他の候補地としては平壤、木浦、釜山等の有望なる候補地あり各地共に其の調査に際し種々の便宜と盡力を與へられしは深く謝する所各一長一短ありて今の處餘一個の意見として**發表し難し**　元來當會社の立場として工場建設地の選擇は當初に於て最も重要なる事項なり然れば建設當初に於ける經費及び將來の發展此の兩者の程度如何を考量し理想に近きものを取つて敷地とするは言ふ迄もなき處なり職工收容の點に就ては一時に二千名近くの職工を募集するは餘程困難なる事なるべく考ふるも敢て年少者に限りたる事にもあらざれば朝鮮に於ける早婚に依て生ずる**寡婦**の如き多くは一定の職業なきものなれば是等は下シく使用する積りなり更に敷地決定は各候補地に於ける調査材料を東京本社に送り更に精細なる比較研究を遂げ重役會議の上最後の決定を視るべし敷地決定の上は**直に**起工に取掛り本年度內に諸設備を終へ機械も米國に注文製作中なれば來春早々是非とも事業を開始したしと（釜山）

民情淳良に歸す

是ならば最早

不逞の徒の乘ずる餘地なし

江原道の各郡

江原道各地にて去る七日皇太子殿下御成年式當日何れも國旗を揭揚し例の騷擾にて暫く國旗を揭げざりしに對し如何にも門新しく感ぜられたるが殊に襄陽六方に於ては目下襄陽の際にて奉祝の洗濯及び稻の穗行中なりしが昨年に比すれば良好成績を擧げ又過般襄陽道の收路の修繕を爲したるに大役中の延入員三百五十名外賦役日數百十餘戶に及び勞働率は平素に比し遙に增進し農期以上の効果を收めたるは或ひは農繁期に及ぶより自ら進んでなしたる關係ならんも一には騷擾に妄動の非を悟りたる一種の印象に非ざるかとも感ぜらるゝと或る當局者は語れり（春川）

郡名改稱（春川）

江原道杆城郡を高城郡と改稱し郡廳所在地を高城面東里に移轉するの件は去る九日府令を以て發布し十五日より施行のことゝなるが之と同時に江原道通川郡臨南面及び臨南面良部里注除里沙湖里及び南泥里を高城郡高城面竹田面及び土城面を襄陽郡に編入することゝなりたり因に新設高城郡には豫算の都合上今明年度內には廳舍新築不可能なるを以て高城所在公立普通學校附屬建物に若干の修理を加へ當分の內假廳舍に充つる豫定なりと

仁川在庫米調と滿洲粟の激增

今回內地米及び在米の反撥にて內地商人は鮮米の積取りに努力されし仁川港より輸出增加を見し事は屢々報道せし處にて之に對する農家は買惜みの傾向にて頓に出廻り薄く自然在米の減少を見るに至りしが本月十五日迄の仁川在米を調査すれば玄米（四斗入）十三萬四千四百八十七叺五斗入四萬四千九百五十二叺にして先月十五日の調査は三十一萬零百七十六叺なれば七萬五千六百八十九叺の減少を示したり其他雜穀に於ても幾分減少し現在の白米（五斗入）六千二百七十一叺大豆五萬二千〇九十四叺、小豆三百四十四叺、小麥二萬三千六百二十二叺、綠豆二百十三叺、大麥二百五十七叺、籾八千六百二十三俵、粉米二百〇四叺と二百五十袋、糯米六百九十一叺、滿洲粟一萬〇四百三十六袋なれば先月十五日の調査に比し六千八百六十一袋の增加なり尙引續き增加の傾向を示し居るが如し併し正米は日々引締の形勢を示し居るが如きも不賣行の狀態にて荷動き更になく稅關倉庫其他に滯積され居るも鮮米高を稱へて安値には賣放たず一袋十三圓より四五十錢見當にて漸々商談出來せるが如し（仁川）

◎穀物在庫數（仁川）　五月十二日現在仁川穀類在庫數量は　玄米四斗入十三萬四千四百八十七叺、五斗入四萬四千九百十二叺、白米六千二百七十一叺、大豆五萬二千九十四叺、小豆三百四十四叺、小麥二萬三千六百二十二叺、綠豆二百十三叺、大麥二百五十七俵、籾八千六百二十三俵、粉米二百四袋入二百五十袋、粟一萬四百三十六袋、糯米六百八十一叺なり

農信

棉作狀況　平安南道

本年度に於ける平安南道內棉作狀況を聞くに今や殆んど播種を終了したるが其播種面積一萬一千二百三十八町步に達し播種期に於る天候極めて順調なりしを以て今後發芽時に際し降雹其他乾燥等の天災に遭遇せざれば成績良好ならんと

商況

株式

東京現株中值

二十日中値

銘柄	中値
東洋拓殖	八〇、〇〇
同新株	……
朝鮮銀行	一八五、五〇
同新株	……
南滿鐵道	一五〇、五〇
第一新株	一三一、五〇
第二新株	……
京城電氣	一五五、五〇
同新株	一九、五〇
南滿製糖	二九、五〇
朝鮮瓦斯	一八、五〇
大阪商船	一六〇、〇〇
同新株	一一〇、〇〇
日本郵船	一二六、〇〇
同新株	一〇七、〇〇
鐘淵紡績	三三四、〇〇
同新株	三〇七、五〇
東京株式	[illegible]

東京株式特電

二十日後場引値

銘柄	後場引値
東京株式	[illegible]
同新株	[illegible]
大阪商船	[illegible]
同新株	[illegible]
日本郵船	[illegible]
同新株	[illegible]
東洋汽船	[illegible]
同新株	[illegible]
鐘淵紡績	[illegible]
同新株	[illegible]
東洋紡績	[illegible]
同新株	[illegible]
富士紡績	[illegible]
同新株	[illegible]
南滿鐵道	[illegible]
寶田石油	[illegible]
同	[illegible]
日清製粉	[illegible]
同新株	[illegible]
東洋拓殖	[illegible]
同新株	[illegible]

大阪株式特電

二十日後場

銘柄	後場
東洋紡績	[illegible]
同新株	[illegible]
鐘淵紡績	[illegible]
大日本紡績	[illegible]
同新株	[illegible]
大阪商船	[illegible]
同新株	[illegible]
日本郵船	[illegible]
大阪株式	[illegible]
同新株	[illegible]
上海取引	[illegible]

京城現株標準値

銘柄	標準値
仁川取引	[illegible]
同新株	[illegible]
朝鮮殖興	[illegible]
朝鮮皮革	[illegible]
東洋畜産	[illegible]
朝鮮紡績	[illegible]
京城電氣	[illegible]
朝鮮郵船	[illegible]
朝鮮製粉	[illegible]

▲殖銀株買進　貯蓄部新設等の氣受

殖産銀行株は最近貯蓄部新設の事ありて買氣を受け朝鮮殖産銀行株は相當の買進ありし處今日は四十五圓にて一齊に手合ありたり

八九十錢

より四十五圓にて盛んに手合行はれ居れり

北濱たより

▲保合上岐れ

休暇の打續きに由つて當筋なる商況の反動もあり戰後の變動なる悲觀と共に保合を持續せり諸株式は概して低落して安値へ落込みたるが其の値が自然に

米況

東京期米特電

	當限	中限	先限
二十日後場	三十三圓九十五錢	三十三圓九十九錢	三十四圓五十九錢
寄付	三三、五〇		
安値	三三、四五		
引け	三三、五〇		
廿一日前場			三三、五九

大阪期米特電

	當限	中限	先限
二十日後場	三十六圓五十九錢	三十五圓二十七錢	
寄付	三三、九〇	三四、〇三	
安値	三三、九〇		
引け	三三、九四		三四、一〇
廿一日前場			

神戸期米特電

	當限	中限	先限
二十日後場	三四、五〇	[illegible]	[illegible]
寄付	三四、四九		
引け	三四、五〇		

下關期米

二十日後場	[illegible]
寄付	三六、四〇
安値	三六、四〇
引け	三五、四〇

市人の頭に殘つて居るから現在諸株式の時價は高いやうな氣がするのであるけれども休戰の打擊に由つてたゝかれた値は實質も探算も無視して居るのであつて之を標準とすると誤つて居るのであるが既に期の各小業會計の營業成績に就て今日の市價を探算するならば決して算盤のケタを外した高値に買はれて居るとは云へぬのみ少中には尚は探算上から尚ほ買餘地のあるものも少なくないのであるから左ればこそ昨今の相場では此の市場も閑散で人氣も不振となるにも拘はらず相場の案外に手堅くして下がらぬのも敢て不思議でない、殊に弱氣は行詰りから乘換へ〳〵乘換へて既に持株の大部分を處分して居る上にハネ返の分量も皆無となつて處分し此の上に突込んで賣る弱氣は乏しく此間より反つて安値を買現はれて居つたが相場がドウしても下らぬとなるならば弱氣も買はねばならぬ筈である分だけにも是は大勢であつても後の二十日に至つて相場は持合上岐れとなつて大株の如きは大に色めいて來たのである

▲京城正米市場

二十日前場　安値　[illegible]

上田外米は輸入の豫定ありしが不賣行及び持越の商内あり中にも當限は相當の賣物出で人氣不振を示し居れる處二十日相場は一時保合を續け昨年の鮮米に對して漸く上向きたるものゝ如し

送り値の手合は僅か

十錢三十叺三十三圓二十錢の二口あり一時は手合少なく現物見當三十三圓八十錢に變りたれど氣配は安みの狀にて前日に比し十錢方の下値なり

一齊見送

現物市場は近く一齊見送りの如く市況は低調を示し居れり

▲繼出白買萌す

一般に持合の氣配と見らる一時注文途切れたるも米相場の再び照會入込み

再び照會入込

最近白米は稍入荷少き爲め精米筋より買進み折柄大阪先物の引締りもあり前日に比し十錢方高値となりたり

割安の關係上

地方相場に比して割安なるより前日來買注文を受け商內も好況に向ひつゝあり

▲挿秧漸く樂觀

苗代時期の各地氣候に恵まれ挿秧期の到來と共に雨量も適當にて稻苗の發育も良好なれば今後此の儘にて推移せば豐作を樂觀し得らるべしと農家の喜色溢れ居れり

▲仁川正米相場

今朝天候晴曇　地入荷米なし　前日の大阪期米三十六圓〇

▲玄米（保合）　一石に付中值三十三圓二十錢見當にて不況狀態に陷り居るも出廻り依然少く取引閑散なり

◎大邱（十九日）　先般來大邱地方の米は保合を持續し居りしが一昨日來稍々上向き二十錢方の高値を示せり

▲籾（保合）　本日の廻着四百叺にて前日と同じく氣配は保合なり

◎木浦（十九日）　大阪は依然引續き堅調にて相場は一般に上向き三十六圓四十錢に終り玄米は前日より十錢高

▲玄米（籾保合）　前日に比し十五錢方高く三十六圓七十錢と五月十五日以後三十六圓二十錢見當

各地米況

◎群山（十九日）　天候快晴にて當地米況は今朝より少しく保合の狀態を示し居るも大阪期米の高値に伴ひ先物に好影響を與へたるも後場は益々不況となりしが大勢には變化なく漸次落着く見込みなり

▲延米（目先高）　當業界は現物界の高値を以て出廻り稍々增加し前場の相場は少しく上向きたるも後場に至り反落せり

二十四日以後の當地は下層の稍々持合の氣分なり

釜山穀物市場

廿一日朝の釜山穀物市場は大豆の入荷少く前日の相場を維持し高値の見込にて取引きせられたり

三十六圓五六十錢

大豆は前日來不振なりしも昨日より稍々上向き四十錢高を示し三十六圓五六十錢にて商內ありたり

一萬三千叺

▲大豆は保合

三十錢高

當地の相場は前日に比し三十錢方高く正米市場は前日に比し十錢方の高値を示せり

六圓以上

內氣配

昨今の正米市場は前月に比して一般に上向きの氣配にて米價は六圓以上の騰貴を見たり

豫定期立會開始

新浦より仁川

引合ひの渡米の不

復活又々人氣

仁川米豆取引所の正米市場は本日より再び人氣を取戻し活況を呈せり

▲大豆（不變）　過日來より相變らず不況無商內十四圓見當

▲小麥（見送）　堅調なし通り値見送中にて又賣敵不況也十八圓見當

ナ　仲買店

仁川米豆取引所仲買人
仁川海岸町三丁目
電話長四四番　九〇五番　八三二番

三品

大阪三品特電

綿布三綛	廿一日前場
五月限	十二圓七十錢
六月限	……
七月限	……
八月限	……
九月限	……
十月限	三六三、七〇

雜報

◎支那粟不引立

支那粟は昨今入荷過多にして賣行き不引立なるも未だ貨物の停滯あり

約三十車の停滯

氣を沮喪

車許停滯

◎大豆稍々見直

大豆は相變らず市況沈滯し居りしが釜山市場の賣崩しの曉光は漸く見え初めたり今後當分の形勢は見當を持分の姿なり

長淵檢査品に十四圓

川驛渡しにて七十錢

◎染料一部昂騰

支那方面の買進み

染料は本邦製品の供給過多ありて一般に下落の傾向ありしが支那方面の買進みにて一部は昂騰を見たり

◎倒產閉店

倒產閉店する者續出し昨今の市況は困難となりつゝあり

貸掛金の回收に困

◎石油空鑵漸騰

本品は昨年來引續き大連及び安東方面よりの需要盛んなる爲め漸次騰貴しつゝあり

八十錢より一二錢上り

◎大豆油輸出の如何

大豆油は本年の如きは例年に比し輸出不振なり

◎釜山海產狀況

▲鯣（鯖漁期入）　漁期に入りて今朝十二圓五十錢にて一口の商談出來せり

▲海參　當地二、三の賣人手持品は約二千斤なるが支那方面の出來ず買手共に手持無沙汰の睨み合

▲瀬戸貝　漁況に於て漁期遲れ人氣も一般に休止の姿なり

▲海草類　目下小口なる入荷あり

◎元山赤小豆
◎同　安東縣小豆
◎同　（當用）
◎朝鮮白米
◎同

青物市場

本日はわさびの七圓より四圓五十錢に落ちたる外れんこん、まつたけ、なす、きのめ類各五六錢の下値を唱へたるのみにて其他は大差なし果物類中夏蜜柑類の如きは降雨の爲め需要薄となり本日入荷の分は孰れも一箱に付二三十錢安を唱へいちご二割安又は時物の出廻り入荷み見たるが一貫目四圓唱へなり

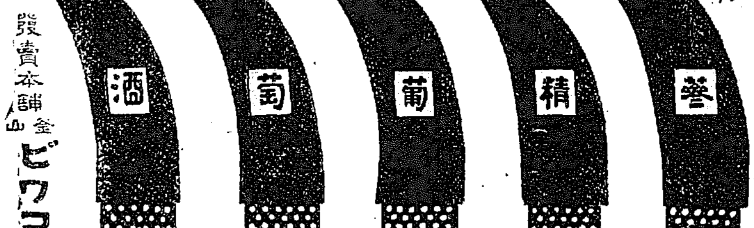
生魚市場

廿一日京城魚市場卸平均値

廿一日京城魚市場卸平均値　たい三〇、かれい三〇、わらび三〇、ひらめ二〇、さより二五、あなご一八、水いか三〇、甲いか二五、すずき二〇、ひらめ二〇、たこ一七

下關相場

▲正米は保合　引續き天候好調にして至極平穩なるも廻米は依然乏しく本日午前中に漸く丸西五十俵の廻著ありしのみ當市況は近く引續き低調なる可しと



BONAMI

理想的ボンアミー萬磨料

◎何んでも磨ける理想的磨料

一、窓硝子、鏡、鐵、銅、眞鍮、アルミニーム、白銅等の食器及器具類、エナメル、大理石、撞球、理用鍋、ナイフ及フオーク等を磨くには『ボンアミー』

一、各種の陶器、茶碗、洋食皿のあぶら、茶しぶ、洗面器等を清淨にするには『ボンアミー』

一、ペンキ塗、木製品の汚れには『ボンアミー』を用ゆれば生地を損傷することなし

◎使用法

一、硝子、鏡を磨くには水に浸したる布片にて薄き泡を生ずるまで『ボンアミー』をこすり泡を少しく硝子、鏡面に塗布し乾布にて拭取るべし

一、金屬のつや出しは硝子と同樣『ボンアミー』を塗布し錆を溶解する迄て金屬をこすり後拭取るべし

各地の有名なる藥店、金物店、荒物店、小間物店、雜貨店、ガラス店等にあり

總發賣元　ボンアミー會社朝鮮總代理店
仁川海岸町一丁目
英商ベンネット商會　電話二〇一番

特約販賣店

京城本町二丁目　龜屋商店
京城本町一丁目　明治屋京城支店
仁川　美濃谷榮次郎商店

三▲一連物　長二十三四尺　角尺五六寸
二▲一連物　長二十尺五寸　角尺三寸ヨリ八寸迄
▲置場　長十尺二寸　角尺三寸ヨリ八寸迄

鴨綠江材紅松、杉松、原木

京城永樂町、若草町

右安價ニテ分與可致御入用ノ方ハ至急御申越被下度候

京城若草町四三
富松圓藏

新荷著（目錄無代贈呈）

京城本町二丁目一九番地
山葉樂器朝鮮代理店
販賣元　釘本樂器部
電二八三・振替京城六八四

獸類鳥類診斷治療
狂犬病豫防注射開始
京城若草町（驛前監部通）
矢野家畜醫院

日本名刀傳　五十二

東京　田邊南龍講演

津田近江守助直（三）

岡島は世話好きで人に情を施すから、どうしても人望があります、從つて斯う云ふ席上でも四方から岡島氏岡島氏と盃を献すし、上役人でも岡島には一目を置いて居る、九郎兵衛はそれが日頃から小面憎くてならん、左れば刀の鑑定に托けて恥を掻かしてやらうと云ふ心底 九『岡島氏、どうしたものでござる、お腰の物を是非拜見を……』と迫られて、今は絶對絶命どうしても出さぬわけに往きませんから 岡『然らばお恥かしうござるが……』とそれへ劔を差出だす九郎兵衛受取つて懐中から半紙四折を出して口に咬へ、キラリ抜いたが、氣の毒にも所々に錆が見ゆる、是迄の刀とは雲泥の相違、先づ鈍刀と言はれても致方が無い、貧の哀しさ研ぎにさへ掛けずに置いたるものか、月の光りに錆が際立つて見ゆる、九郎兵衛は額に八の字寄せ上目にヂロリ岡島を睨め 九『岡島氏、イヤサ八十右衛門、此樣物を持つて居て事有つた時何の役に立つか、二三合せたら折れるところか曲るだらう、武士の魂とも言ふべき劔を腐らして平氣で居るとは、さて〳〵見下果てた、腐つた魂、何の役に立つか、百石の祿を頂戴して札座勘定元締と云ふ最も大切なる役目を勤める者が、此不心得は何事だ、イヤハヤ岡島と云ふ男は見掛け倒し評判は大分宜しいから、立派な武士だと思つたら此樣物を差して居らうとは落き入つたる不届きな男全く見下げ果てた、百石の祿盗人大武士とはいはれても言譯は立つまい、イヤサ、申開きはあるまい』とピタリ鞘に納めポンと投出した 九『恥を知れ、恥を知れ』と言はれてクワッと逆上して八十右衛門満座の中で恥かしめられ、祿盗人大武士と言はれては耐り兼たので立上がつて斬棄てんとは思つたがイヤ〳〵 堪る勘忍は誰もする堪らぬ勘忍するが勘忍、忍び難きを忍んで 岡『甚だ腹痛を覺ねてござる中座失禮、各々樣御免』居所の羊のそれならなくも、悄然として退出した、後は一座白け渡つて、ア、岡島はお氣の毒だ、由ないことを言はる・御家老の小面憎さ口には言はねど、憤慨する人も大分ありました、心無き人々は九郎兵衛に諂ふ爲又岡島を惡口する、岡島は我が家の門口へ立戻ると中間の直助は足音聞き付けて出迎ひ、直『お早いお下城でございます、岡『ウム、今戻つた 直『オヤ、お顔色がお惡いやうでございますがどうか遊ばしましてございますかお心持でもお惡うゐらつしやいますか 岡『少々氣分が惡しうて中座して參つた 直『そりやアお惡うございます』御新造も奥から出迎ひて 新『御歸り遊ばせ』八十右衛門はズッと奥へ這入つて、妻が汲んで出す茶を飲みながら 岡『氣分が惡いから少々横になる 新『御餘り大勢でお逆上になつたのでございませう』仲間部屋へ這入つた直助は主思ひでございますから、頻りに案じて居ると、暫くして御新造が小さい包みを抱へて立出る 直『御新造樣、何方かへ往らつしやいますか 新『ちよつと旦那樣のお使ひで買物に往つて來ます 直『私が往つて參じませう 新『イ・エ、妾に往つて參れと被仰つたから……直に戻つて來ます 直『左樣でございますか』御新造は出て行く後姿を見て 直『何だか今迄密々と御話……心配なことだ』と直助は不思議に思つて、密と次の間へ來て中の樣子を伺つた

人參王

京城本町壹・電話一四八〇番 一八七〇番

㋡津村兄弟商會

名刺

京城 太平堂 電話一七二二番 振京一三六七番

○通信事務繁忙

電信四割電話三割の激増

釜山に於ける通信事務は其後益々繁忙を極め客月迄に於ける電報及び電話の取扱數を昨年中同期に比較する時は電話に於て三割電報に於て四割強の激増を示し居れり尚ほ此後も愈々激増を見る可き豫想あり是れに對する下級雇員の補底は甚だしく同局の苦慮を要するもの・如し

牛乳

朝鮮ホテル 病院 御用

京城東四軒町 岡野牧場 電話一六〇九番

○猛獸狩（安州）

平南安州憲兵分隊管内郡守憲兵駐在所及び方城憲兵駐在所にては近時猛獸出沒し作物を荒すより兩駐在所詰憲兵は里民を集め附近山林一帶の地を狩り立てたるに豹一頭現はれたるも捕獲するを得ざりしといふ

○佐賀縣人會（安東縣）

安東在住佐賀縣人會發會式を十八日午後七時より太陽樓に於て開催したるが頗る盛會なりしと

五月廿二日

（舊）四月廿四日 曜日▲きのとゐ▲六白 先負▲元▲やぶる

▼六白▲深入を控ゆれば無事なり
▼七赤▲物ごとのスラ〳〵と行く日にて萬事に用ゐて事の成立つ日
▼八白▲融通の利く日にして、愉快に仕事の好く捗ける日なるべし
▼九紫▲思ひのまゝ物事の行く日なれど驕慢なれば凡て調ひがたし
▼一白▲願つたり叶つたりの好き事ある日起業移轉旅行其他一切吉
▼二黒▲器量の上がる結構なる日なれど圖に乗りて妄進せば不可也
▼三碧▲物事の粗漏に流れ易き日
▼四緑▲耐らへれば耐らへ徳の日
▼五黄▲進んで吉なれど機づみに乗て妄進せば却へて吉運を逸す

流經新藥レスタリン

月經

閉止四五ヶ月以内に雜貨の流經作用を以て容易く懸用の目的を達し其効果他藥に優越す 藥價一瓶壹圓廿錢 送料四十五錢 切手一割増 說明書切手添申越進呈 振替大阪一〇八一六番

大阪北區曾根崎上一丁目三六地 常盤藥院

贅澤で經濟で、而して最も優良な

○三百番香水

（現品寫眞圖）

各種均一 小壜入五拾錢 中壜入壹圓五拾錢 大壜入貳圓五拾錢 内地以外は關税運賃を加ふ

ヴァ井オレット（すみれ）
ローズ（ばら）
リリー（ゆり）
ムゲット（花の名）
ミモサ（花の名）
ブーケー（花ばた）

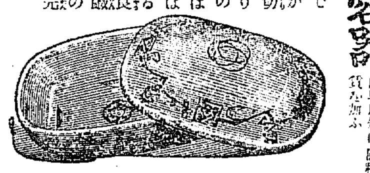
三百番香水は優雅な香で長い時間香を保つもので、香は人によつて、嗜好を異にして居るから、六種の香を異にするものを發賣して、更に追々種類を殖やさうと云ふ計畫である。香水は折角高價を拂つて求めても、其香が嗜好に合はない場合が多い。三百番香水は一鬮毎に小罎の見本を添へてあるので、お嗜好に合ふものが選べる便利がある。一時普通香水は容器の體裁を飾る爲に餘計に高價なものになる弊があるが、三百番香水は正味のみを目的として居るので、自然價格も無類の低廉なものになつてゐる。

體裁優美高尚にして理想的の

○ミツワ石鹸容器

從來の石鹸容器は、大低金屬か陶器ですが、價格が高かつたり、構造が惡かつたりして、或は錆を生じ、或は水切がよくない爲に、石鹸が溶け崩れたりする缺點が多いのであります。此等の缺點を考へて完全に製造されたものはミツワ石鹸容器であります。陶器ではあるが、品質は極めて堅牢體裁は頗る優美、以上の缺點は毫末も無く、優良無比の品質を具備してゐるミツワ石鹸の容器として最も理想的適當なもので、家庭用、浴室用として、極めて完全優秀なものであります

定價 金貳拾五錢 内地以外は關税運賃を加ふ



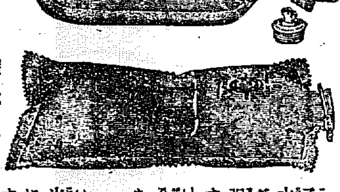
（現品縮寫圖）

新案特許——純護謨製 大阪宗田商店謹製

○ミツワ水枕

凡ての家庭には必ず二個の水枕を備へざる可らず

定價 大形金壹圓貳拾錢 中形金壹圓 小形金八拾五錢 荷造料金一錢 内地以外は一割運賃を加ふ



（特製縮寫圖）（大形縮寫圖）

子供に熱の出た時なぞには水枕が最も必要缺くべからざるものです——學生が勉強して疲れた時なぞ水枕をすれば忽ち元氣回復します——其水枕の中でも特に完全な水枕は◎ミツワ水枕であります。

◎ミツワ水枕は枕の内に隔壁を設け中へ氷水を入れると自然に凹形になるやうに製してあります。故に兩端が高く中央が凹んで居ますから頭を冷す力が最も完全で、締金も又多年苦心の結果漸く案出したもので、素人にも御婦人にも容易く使用する事の出來る誠に理想的のものであります

お顔に脂肪が浮く此節……（お手輕に美顔術が出來る）……

新美膚料 クレームレート…の…

◇使ひ方三つ＝

▼外出の前に……
クレームレートをお顔へ擦り込んで置かれると地肌から艶々と美くしくなる上決して日焼けをせず・地脂肪で汚れるやうな憂は少しもムいません。尚他のクリームのやうに厭な臭や惡光が致しません。

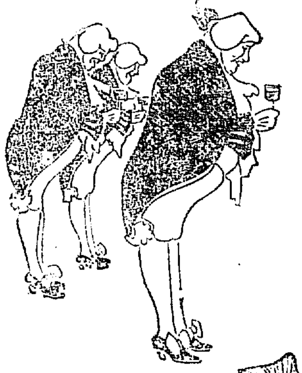
▼お寢の前に……
歐米のナイトクリームのやうに我國でも昔は寢化粧といふのは致しました。これは翌朝お顔が美くしくなつてゐるからで、クレームレートを寢る前にお使ひになれば翌朝お顔は生々と美くしうムいます

▲粉刷化粧に……
お手輕に美くしう出來る淡化粧は、何といつてもクレームレートを下地に引いて、一たん此は拭き取つた上へレート粉おしろいで粉刷をする事でムいます。非常に美くしい事は實に天下一品でムいます

東京 大阪 平尾贊平商店

美味と滋養の葡萄酒

赤玉ポートワイン

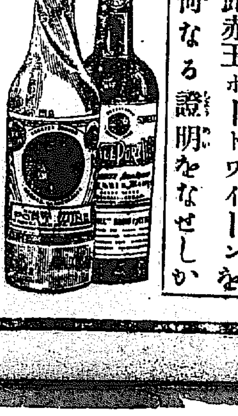


如何なる家庭にも無くてならぬ

◇榮養料としての赤玉ポートワイン
健胃補血、興奮強壯の効能顯著にして、虚弱者神經衰弱、病後回復期の人々には、缺く可からざる滋養飲料として最も優良なるを以て、今や有名なる病院藥局は勿論、家庭に藥餌用として盛に赤玉ポートワインを採用せられつゝあり。

◇食卓用としての赤玉ポートワイン
家庭の食卓に食前の一杯は終日の疲勞を慰め元氣を回復し、婦人は神氣怡悦に滿ちヒステリー性などは全然忘れたる如くになり、小兒は健胃消化佳良となり、愉快圓滿、笑ひさゞめく樂園として家庭の人の幸福日に增進せらる可し。

七大博士は何故に此赤玉ポートワインを賞讚せしか、又如何なる證明をなせしか



類似品あり赤玉の商標に御注意ありたし

汽車

京釜線（南行）　同（北行）　關釜連絡　京義線（北行）　同（南行）　兼二浦支線　京仁線　同（仁川行）　馬山線

[illegible]留の[illegible]は[illegible]して此兩種は依然通用されてゐる、[illegible]但し最も多く使用されて居るは二千[illegible]では十[illegible]に三千萬留の[illegible]引換をつて[illegible]したが六月十五日迄には所有[illegible]の半額を六[illegible]月以內にオムスク政[illegible]が決して銀行に於ても支拂には用ゐてゐ[illegible]預金としては受取らず[illegible]頭の停滯貨物は今尙御拂きが出來[illegible]確かに[illegible]も滅退しもるから適[illegible]和されてよい筈であるが總じて[illegible]うとはしない、之れが[illegible]つてるるのは財[illegible]在浦商人で商品は送つても何時でも[illegible]は寂々寥々たるものである[illegible]パートメントストアでも[illegible]列商品[illegible]品は供給は依然杜絕の姿にみあた[illegible]を示し經濟界は全く混沌たるもの[illegible]である（浦鹽特派員）

京城日報

拓殖務省新設に就て

傳ふる所に依れば、政府は現在の拓殖局を擴充し、之を一省に引直さんとするの計畫ありと云ふ。此の計畫を實行するに就ては、固[illegible]議會に於て其の費用を計上せ[illegible]帝國議會[illegible]べからざると共に、樞密院の決議に須つ所なかるべからず。されば其事實に現るゝは、早くとも大正九年度に入りての後ならざるべからずと雖も、吾人は此の期間に於て、政府が遺漏なき調査を了せんことを望むや切なり。

拓殖務省は、帝國が臺灣領有後、曾て一たび之を置きたることありしが、間もなく之を廢し、新領土に關する事務は、總督府に一任し、內閣總理大臣其の大綱を握るに止まりしが、爾後日露戰役を經て、朝鮮、樺太共に帝國の版圖に入り、關東州も亦租借の名に於て帝國行政の下に立つに至り、近く歐洲戰爭に際し、膠州灣を收め、太平洋諸島の一部亦我に歸したるが故に、之を統轄するの官廳を必要とするは[illegible]然のことにして、政府は乃ち[illegible]一時の急に[illegible]のなるが、而も殆ど日本本國の廣袤に均しき新領土の行政を統轄するに、微々たる一局を以てするが如きは、稍や事を輕視するの嫌ひなきを得ず。試みに英國の制度を見るに、其內閣に植民地事務大臣あり、又愛蘭土事務大臣あり、皆樞要の地位を占む。勿論英國の廣大なる海外領土は、我が彈丸黑子の新領土とは比較すべき限りにあらずと雖も、朝鮮と相類似せる愛蘭土に就て之を見れば其人口四百四五十萬に過ぎずして、朝鮮の千五六百萬の人口を包有するに比すれば、寧ろ其下位に在りといはざるべからず。而も特に之がために一位の大臣を置き、其の統轄に任じあるは、獨り愛蘭土が難治の歷史を有するがためのみならず。大英國の構成上、極めて重大の關係あるを以てなり。帝國の朝鮮に於ける、併合後僅に八箇年を閱すに過ぎずと雖も、今や日本帝國構成の重要分子として、本國と不可分の關係に在るとは、日本國民として誰一人之を知らざるはなし。然るに其の統治に就ては之を總督に一任し、內閣に一大臣を置きあらざるは、之を[illegible]の制度に比するときは、吾人[illegible]爲たるの感なき能はず。さ[illegible]の拓殖局を擴充して一省と[illegible]專任大臣をして新附の領土を[illegible]せしむるは、吾人の夙に希望せる所にして、樞密院又帝國議會に於ても、國勢の進運に伴なふ這般の施設に對し、斷じて反對なきを信ず。

爰に吾人新省に冠するの名稱に就き一個の希望あり。元來拓殖なる文字は、新領土特に朝鮮の如き帝國構成の重要分子たるに對し、頗る妥當を缺くものにして、新附の民をして常に嫌忌の情を起さしむるあることは、苟くも朝鮮の事情に通ずるもの、皆熟知する所にして、現在の拓殖局、又は東洋拓殖會社等に就て、朝鮮人が抱ける感想の甚だ妙ならざるは、其の事業の進行を阻害するの點少しとすべからず。されば今新に一省を設くる場合に於ては、其名稱の選擇を愼み、雅馴にして適切なるものを採用し、成るべく拓殖なる文字を避くるを可とす。此事たる一些事の如しと雖も、將來に及ぼすの關係輕視すべからざるものあるを以て、特に記して以て當局者の注意を促すこと爾り。

公正雄大なる國民（二）

文學博士 椎尾辨匡師講演

航空力は過去四年四箇月の戰爭に於ては專ら破壞的方面に用ゐられ偵察通信擲砲擊等に多くの威力を發揮したけれども、將來と云ひ又航空力本來の能力は云ふ迄もなく平和的事業の上に一層大なる使命を持つて居るのであると思ふ。次に實力の世界であるが單に民族國家と云ふ樣なものが各其實力を以て爭ふと云ふことに於てならば從來とても實力の世界であつた。が今後は世界が一つの實力を以て現はれると云ふ意味に於て新しい實力の世界である。恰も明治維新前に在つては三百諸侯各の力は大なる者があつても日本と云ふ國家としての一つの大なる實力は夫れ程でなかつた樣に、今日迄は世界が世界として一つの實力を持つ世界の實力が成立しなくてはならぬと云ふことは屢々要求された理想上の叫びであつても事實とはならなかつた。然るに今や國際聯盟に依つて何うなり斯うなり此久しい間の要求を實現する事となりつつあるのである。國際聯盟が新しい改造の上に現はるべき實力世界の第一の扉であつて見れば縱令夫れが何れの國から見ても不滿足なる不完全なるものであるにしても、其不完全なるものに更に改造に改造を加へて十分健全なる實力の世界を實現することに努めると云ふことは、苟くも理想ある國民として是を認めて行かなければならぬのである。第三の平和の世界、平和世界と云ふ其言葉が如何にも穩かに和氣藹々たるもの、樣に聞ゆる處から、固より夫れば人類の理想として望む處である。が夫れは單に人類の一つの望みに過ぎないのであつて、眞の平和世界と云ふものは到底來るものではない。抑も人間に我欲私利の念が全く無かつたならば平和世界と云ふことも望まれ得るであらうけれども、人間は時代とともに益々利慾の念が强められる。强からざるを得ないので個人で夫れを遂げることが出來なければ團體の威力となり或は國家の威力となつて是を滿足せしめなければ止まない。平和世界と云ふが如きことは前途遼遠と云ふよりは到底實現すべからざるものだと云ふ意味に於て反對せられて居る。けれども若し事實さうであつても、理想要求の國民としては平和世界は依然として要求すべきものである。或は又、大戰の後には大なる平和が來るのは當然である、數千億の財力を蕩盡し夥しき人命を犧牲としたる戰爭の後に人類が平和を希求するのは自然の成行である、が其代り又聽て新しい戰爭となつて現はれるもので中間的平和に過ぎないと云ふかも知れないが、私の所謂平和世界は夫とも違ふ、斯う云ふ種類の平和世界は何ら新しい問題ではないのである。

雜誌抄

◇化學工業の獨立◇ 日本は是まで工業藥品は大分獨逸に仰いで居りましたが其輸入が止まると共に姑息ながら色々自給策を講じまして今日は殆んど全部外國品なしに濟む樣になり硝酸アンモニアなどは非常な額を外國から輸入して居つたが全然止まつた染料は先ず不滿足ながら悉く國內で出來る樣になり硬化染料は出來過ぎて南洋へ輸出して居る硝子も立派なものを造るやうになりそれから火藥、爆藥、砂糖、醋酸、皮革、硬化油、空氣硝酸等戰爭前に分輸入したものを全部日本で造り出すやうになつた（發明[illegible]工學博士）

防水國產羅紗マント

（本品は無代進呈致します＝商品見本御請求を諸君の先づ御試用あれ）

雨降れ雨降れ、風も吹け!!

雨降れ、降れ、風も吹け!!

歡迎!歡迎又歡迎今や時代の寵兒となる!! 雨の日の朝、ビッショ濡れ風の日の塵芥だらけ第一衛生にお惡い、非文明であり又非經濟でもあります、雨や風の日に鬱居してゐるやうなことではキワトキツト人後に落ちます、諸君此の防水マントを着用して雨の日も風の日も盛んに活動し給へ。地質は丈夫で仕立も又入念、自轉車乘用には殊に格好の品です。

發賣元 東京本郷區竹町三二 中西商店 電話小石川三八五六番 振替東京二三六二九

△フエルト△便利瓦 精製アスファルト樽入 防水工事 陸屋根工事

京城永樂町二丁目 德田商會 電話二三二五番

主婦之友 六月號 婦人健康號

婦人病の根治 人に知れず苦しんだ質い婦人病を不思議に根治した八婦人の治療實驗發表
▲四年間の婦人病を二月で根治……
▲子宮周圍炎を根治した實驗……
▲處女時代の婦人病を治した話……
▲頑固な婦人病を靜座法で根治……

小學兒童 算術を上達さす秘訣 算術の出來の惡い子供でも此法を應用すれば面白いほど上達します 東京高等師範學校の三敎官の實驗を發表

米の收穫を三四倍に增す稻作の秘法（須崎如水）少しも肥料をせずに稻の丈は五六尺に達し一本の莖より五六本の枝を生じ一穗に七百餘粒の籾を實る實に奇蹟の如き改良稻作の秘法にて農家は勿論何人も速に一讀すべき大證物なり讀者には秘密を無代にて進呈す。

肺病は如何に全治すべきか 肺病の治療に獨特の好果を示しなる惠風園院長が肺病者のために治療上最も大切なる注意を公にしたもの也
伏見若宮妃殿下の御主婦振（記者謹記）
十中の八九は死ぬる子宮癌（井出女醫）
ヲキガの臭氣をとめる方法（吉岡女醫）
セルやネルを仕立てる呼吸（中山園田）
ハイカラな女兒洋服の作方（吉田稻代）
古い浴衣を新らしい紋染に（井內講師）

長篇小說 金扇 渡邊霞亭先生傑作 大評判の金扇はいよいよ出ました

定價廿五錢（送料一錢）半年分一圓四十五錢 東京神田表神保町 東京 家政研究會 振替三三七八六番

活動寫眞專門雜誌 活動評論 六月號 卅五錢 東京下谷南稻荷町 振替東京四四一八一 オペラ評論 定價三十錢 活動評論社

鴨綠江材紅松、杉松、原木
▲三連物 長三十三四尺 角尺五六寸
▲二連物 長二十尺五寸 角尺三寸ヨリ八寸迄
▲一連物 長十尺二寸 角尺三寸ヨリ八寸迄
置場 京城永樂町、若草町
右安價ニテ分與可致御入用ノ方ハ至急御申越被下度候
京城若草町四三 富松圓藏

六月號 天下無比 少年世界 東京本町 株式會社 博文館 振替東京二四〇番

月下の甲板上 佐藤中將
珍案無言傳話術 竹貫佳水
流行彈き當て遊戲
組立人形
▲東方西方花形力士…野原秋男
▲敗軍國の小兒…生田葵
▲倒れた黃風山嶺の怪物…（敬火）
お伽西遊記 汽車中の人々 小川未明
▲少年新訓 造船職工 石黑露雄
▲海の掃除 西垣大佐
▲不思議通信…野菜軍
▲新熟蟲外 澤山
▲藥師の原…渡東水亭 冒險…青色の箱（水守龜之助）
お伽…桃太郎…巖谷小波 冷たい流（平野華夫）
▲口繪奇拔なる…澤山

定價金二十錢 郵税一錢半

少女世界

特別大懸賞問題
繪話 お鍋の車 王様の御殿
九つ 小鳥の言葉 ハネ子の釣
ロシヤのお人形 パラソル物語
雨の日 まね損ひ ブル物語
私たちの級の感心な生徒（一）（二）（三）
▼冒險小說海上のめぐりあひ…山內秋生
▼少女對話四季の會…みどり子
▼活動寫眞物語…をたづねて…ゆりかごの唄
▼お伽小說 眠り藤…巖谷小波
▼ポチのお寺
▼メダルを返して…沼田笠峰
▼遠足の棒つた日
▼水のほとり（口繪）
▼お茶つみ（口繪）
▼旅藝人の娘…葉山しげる
▼美くしい千代紙
▼少女訓話時間を守る少女
▼綺麗な寫眞外
▼弟を迎へて…加藤京子
▼にこくさん…細川たけ子
▼副級長と級長…矢野あや子

定價一冊金二十錢 郵税一錢

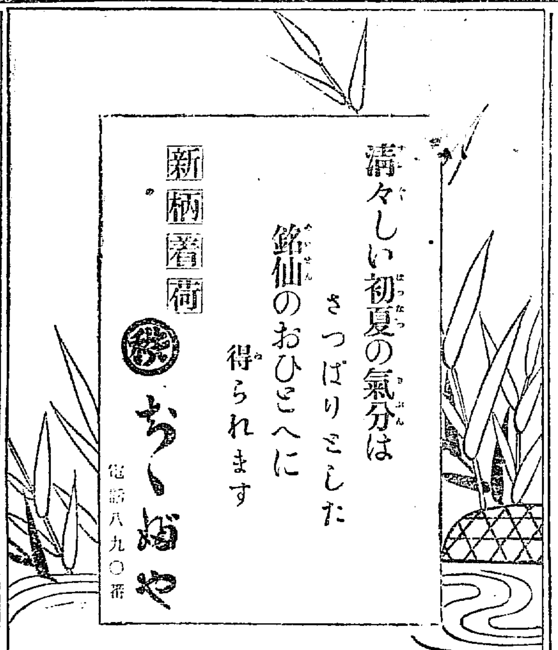
細井肇新著
政治罪惡の剔抉！
愛國的公憤の發露を見よ！

閥族罪惡史

◆長藩横暴と三谷三九郎◆
◆井上馨と藤田傳三郎◆
◆維新三傑と其の功罪◆
◆議員買收の陋劣手段◆
◆僞善の有朋僞惡の亨◆
◆閥族の經費割奪慾◆
◆閥族の陰謀と排閥運動◆
◆政商と軍機の秘密◆
◆伊藤博文の罪業◆
◆震災救濟費の怪聞◆
◆鐵道國有案と其裏面◆
◆若松築港と直參黨◆
◆伏魔殿砲兵工廠◆
◆太郎と桶兵衛◆
◆宸翰下賜事件◆
◆樞密院の情實◆
◆軍艦千島號事件◆
◆海軍閥の積惡◆
◆足尾鑛毒事件◆
◆秘密外交の報酬◆
◆米騷動と其罪惡◆
◆博文の泥醉演說◆
◆賣札事件以上要目◆

四六版五百五拾頁總洋布表裝美本 價貳圓參拾錢 郵税貳拾錢

東京大阪京三橋休町桶橋町際 大鐙閣 發賣 振東京三三六一八大阪二七一五五



◎廣告

官營平壤無煙煉炭左の通り價格改正販賣可仕候

地名	種類	大口扱（貨車渡）	小口扱（四半噸以上千百個迄）	箱入（四半噸入）	特約店
京城 龍山	第一種煉炭（三ツ穴）／第二種煉炭（二ツ穴）	一八八七／一五〇七	一九二七／一七四七	八八〇／八〇〇	京城 苦米地商店
仁川	第一種煉炭／第二種煉炭	一九〇七／一五二七	一九九五／一七八〇	九〇〇／八二〇	仁川 三井[illegible]會社
平壤	第一種煉炭／第二種煉炭	一七四四／一三六四	一七八六／一五八五	八二〇／七三〇	平壤 中村組
鎭南浦	第一種煉炭／第二種煉炭	一八二九／一四四九	一八六二／一六七二	八五〇／七七〇	鎭南浦 中村組
大邱	第一種煉炭／第二種煉炭	二〇[illegible]／一六三[illegible]	二〇五[illegible]／一八九[illegible]	九四〇／八七〇	大邱 三ケ尻商店
元山	第一種煉炭／第二種煉炭	一九七八／一五九八	二〇二[illegible]／一八五六	九三〇／八五〇	元山 吉田商會
大田	第一種煉炭／第二種煉炭	一九六〇／一五八〇	二〇〇四／一八三二	九二〇／八四〇	大田 運輸合資會社
水原	第一種煉炭／第二種煉炭	一九一五／一五三五	一九六二／一七八八	九〇〇／八二〇	水原 中島商店

○小口扱及箱賣は持込み値段とす數量は御改め御受取被下度候

○右價格は平壤鑛業所御指定値段に就き右以上に販賣せし特約店小賣店有之候節は三井物產株式會社京城支店へ御申越被下度候

一手販賣 三井物產株式會社 京城黃金町（電話六〇〇七番）

開城以南特約店 苦米地商店 京城古市町一四（電話九四一番）

開城以北特約店 中村組 平壤、鎭南浦（電話平壤五〇一番鎭南浦一〇七番）

◇赤十字聯盟成立 我蜷川博士理事に指名せらる

佛蘭西カンヌに於て五大國赤十字會議の結果國際聯盟加入各國の赤十字聯盟成立し該聯盟規約に依り設置せらるゝ赤十字理事の一員として我蜷川博士指名せられたるが同聯盟は在佛米國講和委員の首唱提議に係り現行萬國赤十字條約は戰時に於ける活動を前提として締結され居るも今次の戰役中米國赤十字は其の事業を擴張し單に戰時に於ける傷病者救護の任に止まらず天災地變に基く事變に對しても之が救濟に當りたるが目下列强は今後成るべく戰爭を避けんとしつゝあるに際し今回ゼネバ條約が改正して現時に於ける赤十字の事業をも擴張規定する必要ありといふにあり聯盟規約約文は左の通り

第一條 此の組織を赤十字聯盟と稱して米國赤十字社の提案に係るものなり

第二條 聯盟の目的は各國赤十字の事業を世界に擴張するため仲介となすものなり

第三條 聯盟の形成に從事したる各赤十字は先づ聯盟の一員となり後日獨國赤十字は之に加盟し得べし

第四條 聯盟の各委員は平戰兩時共に其行動の絕對自由を保留す

第五條 聯盟の事業干渉は總會及理事會とし總會は聯盟の一員たる各國赤十字社より成り各赤十字社は一票の權を有す總會は二年毎に議長副議長を選擧す理事局は九箇年を以て各國赤十字より一人宛て任命せらるゝ聯盟委員を任命し得る赤十字は總會に於て指定せられ總會の第一次會議及び其の以後三箇年は英米佛伊日の赤十字社各一人宛理事を任命し此五大國は他の四國の選出を選び各一人の理事を任命せしむ第一回總會は理事局議長之れを召集す理事局は議長一人總書記一人顧問一人幹事一人會計一人を任命し之等各回委員は理事局に於て選出するものとす(以下第九條まで略す)

而して聯盟に於て國際案中に現時赤十字事業を共同して行ふべしとの一箇條新に加へられたれば赤十字聯盟はこれに呼應する事となりたるが聯盟形式に就ては各國赤十字は當分財政上何等の負擔なく一に篤志家の寄附金に俟つべしと(巴里電報)

◇ラ伯態度驕慢 講和委員の憤慨=ウ氏の聲言

聯合國講和委員は獨逸ランツアウ伯の倨傲不遜なる態度に憤慨しウイルソン氏の如きは『彼の態度は飽迄挑戰的なり吾人は斷じて協議せず獨逸は種々の講和案を提出す可きも吾人は之を閲讀したる後總括的回答を與へ獨逸委員をして其諾否を言明せしむ可し故に聯合國の回答は最後通牒的のものなり』と語れりと(巴里電報)

◇蕪湖排日暴動

安徽省蕪湖に排日的暴動起り日本人經營の各商店襲撃せるも日本人の生命には別條なしとの報あり(上海電報)

◇各公使損害要償

在北京各國公使は過般の學生騷擾事件に依る各國民の損害に付賠償要求のことに決せり(北京電報)

◇陸榮廷に通電

徐總統は十八日陸榮廷氏に對し左の通り通電せり(北京電報)

上海和平會議が不幸中途にて破裂せるは遺憾に堪へず然れども唐紹儀氏の八箇條は到底北方の堪へ得る處に非ず和平は渴望さる卿は如何なる方法を以て其後を能くせんとするや和平會議以來茲に三箇月予は始め其進行に焦慮し心血を以て盡せるも遂に此結果を見るに誠に遺憾に堪へず希くば大局より著眼し速かに應急の策を運らし一髮千金の危局を挽回せんとを國家の爲希望に堪へず

◇公債發行計畫

北京政府は八年度公債が外交團の抗議に依り不成功に終りたる爲改めて地租を擔保とする二億圓(四期に分ち每期五千圓宛發行)內債計畫を立て目下秘密裡に進行中なるが該計畫は南北統一の外債の成立不可能なるを見越し地租を外債の擔保となすは國家の損失甚だしく此際人民の愛國心に訴へて內債を起し一は地租が外債の擔保とする事を免れ他は財政焦眉の急を救ふの必要より生じたる者なり(北京電報)

◇張南方討伐主張

南北の和議決裂に對し張督軍の態度强硬なるは既報の如くなるが仄聞する所に據れば中央に向ひ南方討伐の議を速に決定し其軍を進む可く表裏より强制しつゝあるもの如く時局に對する督軍の意氣込み猛烈にして場合によりては身を以てこれに當む可く聲明し居れり(奉天特電)

◇最初の郵便飛行

[illegible]

◇段祺瑞に打電

張督軍は南北和議決裂に就き一面北方武斷派の頭領段祺瑞氏に對し今後北方の執るべき態度及び手段並に段氏の時局に對する意見に就き照會の電報を發せりと(奉天特電)

◇唐紹儀辭意鞏固

唐紹儀氏は辭意鞏固なりと傳へらる(北京電報)

◇朝鮮輸入稅期限滿了 關係各國に對し趣旨宣言

日韓併合當時外國に宣言せる朝鮮輸入稅は來る八月にて期限滿了するを以て愈其後は帝國現行稅率を以て適用するに略議決定し近く關係各國に對し右趣旨の宣言を爲すべしと傳へらる(東京特電)

◇理事更迭と流說 東拓は滿洲企業界の發展に就いて積極的援助を借まず

東拓にては過般奉天駐在理事高瀨梅吉氏を東京に引揚げしめ代ふるに川上常郎氏を以てしたるが之に付き奉天支店長吉野小一郞氏は目下東京に在るも高瀨氏の辭表を提出して免職となり高瀨氏は赤前の奉天駐在理事としての責任を感じ石塚總裁迄辭意を申し出で總裁にて其の儀に及ばざる可しと言ひ

△留任を勸告しつゝあるが同氏は任期滿了の爲め其儀解任の事となる可し然るに最近右の事實に附帶して種々の流說行はれ東拓は滿洲に於ける積極方針を變更して緊縮方針を執る可しとの說を傳へられ財界の不安を誘起せりとの說もあり今回特に高瀨氏の後任として建設的手腕を有する川上理事を選任せる事情に鑑みるも寧ろ從來以上の積極方針に出づる事

△投資方針が全然從來の逕庭に進む可きやは疑問なるも勿論折角振興の機運に向ひつゝある滿洲企業界の堅實なる發展に寄與する所以に就いては積極的に充分なる援助を借まざる可し而して一部の人士が特に總督府に慮構の想像說を流布せし形跡あるは怪訝に堪へざれども之等の點に就ては大株主間にも諒解あり何等の誤解を惹起せざる可しと某大株主は語れり(東京特電)

豫想さる可く但し積極方針たるや區々放漫なる投資に非ず帝國領土に於て金融の樞を握り資本家を誘導するの任にある者の最も戒心留意す可き所以の者あるに鑑み東拓本來の國家的使命を遂行し堅實なる事業を助長す可く進つて

◇湖南派遣軍撤退

湖南方面派遣中なりし第四混成旅は目下殆んど全部引揚げ來たり各旅團に分宿し居れるが北滿防禦に向ひて出發す可く準備全く成りたれりと(奉天特電)

◇陸軍制度調査委員長

陸軍制度調査委員會設置委員長は山梨中將なりと(東京特電)

◇教育會議官制發表

臨時教育會議官制は二十三日中に發表さるべく會長久保田讓氏副會長は一木喜德郞氏に內定せり(東京特電)

◇關門隧道測量著手期

關門隧道聯絡工事は海底一哩陸上各一哩半總延長四哩にて目下鐵道院と交渉中なるが五月中に許可ある可ければ來る六月初旬實地測量に着手す可しと(下關特電)

◇臺灣官吏任免

臺灣總督府官吏任免に就き廿日の閣議にて左の如く決定せり(東京特電)

任臺灣總督府通信局長(二等) 齋藤愛二

任臺灣總督府視學官(二等) 宮島基治

任臺灣總督府土木局長(二等) 相賀照達

臺灣總督府研究所長 高木友枝

臺灣總督府土木局長 角源泉

休職ヲ命ズ(各通)

臺灣總督府通信局長 廣田吉郞

依願免本官

◇政友九州大會延期

政友會九州大會は又復延期となり七月上旬頃開かる可しと(下關特電)

◇淨法寺中將

淨法寺第廿師團長は馬山より廿一日午後六時四十五分着釜自動車にて東萊溫泉に向ひたるが一泊の上二十二日午前十時來釜し守備隊の檢閱を爲す筈なり(釜山特電)

◇滿鐵正副社長

滿鐵野村、中西正副社長一行は豫定の通り二十一日正午北行せるが奉天驛

◇公升合破產か 長春

北大街の豪商公升合は燒酎製造綿絲等を營み北門外附屬地等に數箇所の支店を有せる屈指の大商店なるが本年八月損失を蒙りたる爲め任長春營口官銀號より七十萬圓を借入し債務の整理を爲し後更に五萬圓を借入し營業を持續し來りたるが今回の吉林營口官銀號の遂落にて銀號は整理を爲さゞる可らずこて此貸出金回收を開始せるが前記公升合は返濟不能なるより動產不動產全部を提供して處分する事となり十九日より閉店したるが邦人の影響を蒙るものは多からざる見込なりと(長春特電)

◎滿鮮對支貿易影響(上) 支那關稅改訂の結果

支那關稅改訂の結果朝鮮の對支貿易に及ぼす影響如何は頗る重要視す可き問題にして最近に於ける輸出貿易額は大正六年千百九十五萬餘圓同七年千五百九萬餘圓にして年々增加し殊に輸出額大部分を占め一面地理的關係上今後益經濟界の密邇を加ふべく依つて以下少しく各品に就き其の稅率改訂に依る影響を考察し讀者の參考に供すべし尙支那海關は兩を用ゐられるも便宜の爲め價格は總じて邦貨に換算して掲ぐべし

▲米・大麥・小麥・玉蜀黍 を除き何れも無稅なるが大豆も亦從來の通り從價五分稅にして移動なし

▲鮮魚・鹽魚 鮮魚は實に十三割餘の增稅なり而して其稅率算定の基たる價格は一擔に付き十圓二十五錢の高價にして之を戰前大正三年の朝鮮對支輸出鮮魚平均價格の七圓二十六錢なるに比すれば實に四割高なり是れ朝鮮の對支輸出品は主として鰈鯛等比較的高價のものにして其他鰊等の低級魚族に非ざるを以て其損少く從つて不當に增稅されたる價格の低きに因るべし次に鹽魚は增稅一割二分五厘にして比較的輕しと雖も此の稅率算定上の價格は是れ亦一擔五圓七十六錢にして大正三年對支輸出品平均價格三圓五十八錢に比し實に六割高なりし本品も亦殆ど鯖及鰊にして朝鮮輸出品の比較的廉價なるに基因すべし以上の如く鮮魚及鹽魚の價格は朝鮮現時の對支輸出品に對しては寧ろ不當のものなりと雖も翻つて其需給狀況に就て觀るに主要地たる滿洲に於ては奧地に河川漁獲品あり又亞米利加鮭の入荷(戰時中入荷中絕)等競爭品なきにあらざれども其需要地域廣濶にして且つ低級廉價品は特に歡迎せらるゝ所なるが如く朝鮮の漁業發展及び對支交通の整備と相俟つて輸出益々好望なるべく增稅必ずしも意に介するに足らざるべし靑島方面に向ふものは山東沿海の漁獲極めて微々たるものにして需給狀態は滿洲方面と大同小異なるが如し

▲海參 關稅改訂增率約七割稅率算定上の價格は十五圓二十八錢にして大正三年朝鮮輸出品平均價格五十三圓二十四錢に對し實に六割高なり然れども本品は支那人の特に愛好する重要海味の一にして特に優良なる內地及び朝鮮產品の需要は常に變らざるべし朝鮮產海參は黑色有刺品にして內地產に比しては製法劣れりと雖も南洋及び印度方面產の白色無刺品に比しては香味佳良にして而も比較的廉價なるを以て增稅額を需要地に轉嫁するは極めて容易なるべく要するに本品は增稅に因り格別の影響を蒙ることは無かるべし

▲紅蔘・白蔘及尾蔘 紅蔘は增率十五割五に及び白蔘は其の價格の高低により差別あり六番以上のものは舊稅率に比し寧ろ減稅となり其れ以下に在りては三兩乃至六兩のものは六割以上の增率なるも低價なるものに就ては僅少の增率に過ぎず紅蔘は元來高價品なるに拘らず支那人の特殊貴玩品にして增稅は何等貿易上に影響する所なかるべし白蔘及び尾蔘は其の需要少く將來共販路は寧ろ內地を主とすべし增稅に就て特記するに足らず

◎餘りに性急に過ぐ 邦商の對露態度=露貨の暴落と哈爾賓=久保田鮮銀支店長談

來城中の鮮銀哈爾賓支店長久保田穰藏氏は語る『哈爾賓に於ける最近の問題としてはオムスク政府の布告としてケレンスキー紙幣小札二十留四十留の

▲流通禁止問題 であるが之は四月十一日にオムスクに駐在せる松島領事から五月十五日限り流通禁止されるとの廣告があり哈爾賓の在留邦商は之が對應策を講究中四月二十日に愈々確定の公報に接したが丁度十九日から二十二日迄は露西亞のパスカで日本の正月以上の祝日で休業する年中行事の際であつたから其間に銀行は一般預金者に對し一齊預金を引出して流通禁止とならざる他の露貨に乘り替ふる事を警告した又一方預金者も預て警戒して居つたので大なる打擊も受けず相當有利に乘替へ銀行對預金者間は圓滿なる解決を見た譯で當時新聞紙に報道せられたのは

▲事情相違 の點もある尤も哈爾賓及び朝鮮內地方面より留學生の思惑買に來てゐた連中はケレンスキーの禁止にあひ大打擊であつたに違ひない兎に角這般露貨の暴落は全く人氣の大勢より來たもので各自に警戒するより殆んど防止されて居らなかつたと云ふ事はロシヤ語通譯の不完全に基くもの

▲信用狀態 を深く調査するのが肝要である哈爾賓はそれの面積が京城の倍もある都市で商店會社の多くは大なる家の一室を借て營業せるに取立手形中哈爾賓何某とのみある手形が多く郵便局又は警察に就て聞く始末にて商手數がかゝる哈爾賓と朝鮮との貿易關係は米味噌醬油等は有望であるが今の所云ふに足るものがないと之は朝鮮では內地を標準として生産しロシア人向と云ふ事を考へぬ結果と又大體地場が高い爲めであらう果實などは兎角朝鮮物は數が揃はず勢ひ山東省物が來る一般日本商人は目先の打算に早過ぎはせないかと思はれる點もある露西亞貿易が頓挫すれば直ちに

▲南洋に走る 又は二郞三郞の利益なれば特に人を派して迄もやる必要はない內地でも北位の事は出來ると內地に引揚げる、又出張員も早く成績を擧げて本社に顔を見せる事に腐心するのは商人として至極無理からん所であるが所謂大陸的にして鈍重なる露西亞人に對するには餘りに投機的に過ぎはしないか日露戰爭以來露西亞研究が高唱された割合に其實研究されて居らなかつたと云ふ事は自覺して一般商業は不振を極めスタツクして居るのみで尙昨年の如き二十四五萬噸の滯貨があるから哈爾賓方面の取引には長春以北の輸送關係の策がない露落の遠因は一般露西亞國情の不安に在る、地方的に言へば哈爾賓では鐵道輸送狀態不良の爲め物資の輸出を見ず金對留の爲替關係が片爲替となりたるにある從つて一般商業は不振を極め

◎國民主義と世界主義(下) 世界の大戰亂を背景としたる 早大教授 杉森孝二郎氏談

米國建國の歷史よりしても又は國民の統一を計らんとせるウイルソン大統領の高唱は純然たる世界主義なりしも其內面に擡頭せる國民主義の色彩は蔽ふ可らざるものあり其の條件は英米兩國にとりてのみ有利なるもの・みにして彼等は殆んど

▲世界の利權 を壟斷せんとする概あり英國の輿論は始め一部の勞働黨を除く外殆んど國際聯盟加入に反對せるが米國に至りて英國は寧ろ獨逸兩國の提携して英國に離ゆべきを恐れ今日此聯盟に加入せば兩國の襲來を永遠に防ぐべく然らざる場合に於ても其機を一日も遲からしめんと企てたるもかくて忽ち國際聯盟參加に舉國賛成せるものにして他面此案の提出者は米國なれば今にして米國の歡心を求め置かざれば獨て米國が大陸に離つべき兩國にして賴むべき力なし即ち進んで加盟せるものにして決して世界主義の主張より出でたるものならず純全たる國民主義を基とせる

▲露獨の味方 たらんか伊

なる事論を要するなし斯くの如くにして國際的現象は悉く國民主義より打算せらるゝを知ると共に茲に純然たる世界主義の遐想なく露呈せらる・墺地あり即ち母國の世界にして獨逸に於て發見せられたる六〇六號は英佛にありても良藥たるを失はずトルストイは露西亞に於けると日本に於けるとに依つてその

▲哲學の尊重 せらる・所以を異にせず科學藝術には國境なく人種なし即ち世界は政治經濟的現象に於て國民主義の桎梏の中にあれども學術藝文に於ては世界主義の光の中にあり將世の士此間の消息を究め機微を窺ひ以て文明の發達に資すべきなり(東京支局)

人事消息

▲梅野實氏(京畿道第二部長) 二十一日夜入城天眞樓へ

▲中村尚義三氏(海軍大尉) 同上

▲久保田榕横氏(釜山辯護士) 二十一日夜入城不知火へ

ロシヤ研究は今後大努力が必要であると思ふ』

鳥瞰錄

ツイ此程のとであつた佛蘭西の老虎宰相クレマンソー氏が或例の通り机上に山と積れた來翰を閱讀してゐると一つの封筒から何やら重いものがコトリと床に落ちた▲氏は不思議に思ひながら拾ひ取つて見ると其は一つの勳章であつたそして手紙には恁う書いてあつた『あなたの國家に盡された功勞は無論戰功第一の勳章に値する、然れども實戰場裡に立たれたことのないあなたにはそんな勳章は與へられなかつたのです、其れで私は自分の貰つた勳章をあなたにお贈り致す事にしました——一老兵より』▲之を見た老虎は思はずホロリとしたさうである▲海峽を一つ越て是は英國のロイド、ジョージ氏の逸話である▲ロ君一度び演壇に立てばデモステネスもシセロも跣足と言ふ程の大雄辯家だが、背だけは遺憾ながら少し低過ぎる▲或時ロ君が川舍に遊說に出掛けると名に負ふ大雄辯家と言ふので山のやうな群衆が押し寄せた群衆は定めて堂々たる偉丈夫であらうと思つて居ると演壇へ背の低い男が現はれた▲と一人の剽輕者が『一寸法師!』とか何とか惡いところを一つ飛ばすと、ロ君は早速『諸君は眉から下許りを氣にするから不可ない諸君は宜しく眉から上を見て批評すべしだ』と得意の警句を以て應酬したので流石くやうな喝采が起つたさうだ

大阪株式特電

[illegible]

下關期米特電

[illegible]

東京商況電報不著

◎慶南郡守更迭

五月十九日附を以て左記の如く慶南管內郡守更迭あり [illegible]

登記公告

[illegible]

京城地方法院

[illegible]

京城地方法院仁川支廳

[illegible]

購買入札 朝鮮總督府

大豆八百三千石外四點 右詳細ハ本日ノ本府官報ヲ見ヨ 大正八年五月廿二日 朝鮮總督府

購買入札 京畿道

綿絲生二十番單絲八〇玉外貳點 右購買入札ス詳細ハ五月二十二日ノ朝鮮總督府官報ニアリ 大正八年五月二十二日 京畿道

入札拂下 李王職

一、松及ポプラ丸太材 右拂下入札ス詳細ハ二十一日以後ノ朝鮮總督府官報ニ在リ 大正八年五月 李王職

京日案內

▲御報參上 ▲本町二丁目 ▲府書堂 ▲古本熱心高價買入 ▲是非御試を乞 ▲電話三一九五番

▲中込後中途解約中止の節は料金不返戾 ▲六圓以上の御申込は特に鄭重 御申込は返信付にあらざれば回答せず

月收の御方へ極秘迅速に諸公債株券擔保貸 京城大和町三ノ一參弍 進木館

店員入用

年齢十三歲以上廿歲迄三名 希望者は自筆履歷書携帶來談あれ 仁川府內に於て確實なる保證人二名要す 龍山漢江通一三 合資會社福原商行

會計係

一名 年齢三十五才以下 保證人身元引受書要す 詳細は面談す 仁川海岸町一丁目 [illegible]商會

讓店

市內目抜の場所に於て多年營業せし旅館を今般歸國に付居拔の儘讓渡したし 希望の方は午前中に來談 (姓名在社)

病氣歸國に付代理營業讓渡したし 但し電話其他一切

南大門通三丁目(青木堂前) 森代書所

年金恩給 低利取立入金期日迄 前金渡し時々御相談

(▲京城永樂町二丁目)西本願寺表門下入 江州屋本店

內外勤社員採用

希望者は履歷書持參午前中に來談 京城黃金町一ノ八六 帝國生命保險株式會社京城支店

土木建築 測量設計製圖

山林水利、鐵道、水力電氣、測量、製圖 京城大和町 京城工務所

外務員

道府郡面不問 經驗の有無を問はず希望者は履歷書送れ面會日通知す 京城府日本町一丁目六 日本徵兵保險株式會社支部

書生及看護婦募集

京城長谷川町七五 電話六七五番 松岡醫院

最新刊

▲山口入江共著 定價貳圓送料八錢 和英新辭典

▲近代英文學叢書 矢口達 廿年後 福永挽歌 母性の復興 エレンケイ 內崎作太郞 リンコルン 幸田露伴著 幽情記 定價一圓

▲新々日露會話

大阪屋號 京城本町一丁目

石灰 石粉 製造販賣

京城本町貳丁目九番地 大正石粉工業株式會社 電話一〇五四番

京城南大門外 白神洋行支店

平壤本町

金物 月刊物價表 御申越次第進呈

仁川本町 白神洋行

洋鐵鋼、諸機械 工具附屬品一切

京城本町二丁目 川合時計店

電話一九一八振替京城二一二九

株式名義書換停止

六月一日ヨリ定時總會終了ノ日迄 朝鮮製紙株式會社

專賣特許 ケイフ 一名ガラスふきん

在來の硝子ふきんの如く器具類を要せず手を汚す事なくやすくきれいに磨けしかも幾千回にても使へる 重寶な便利なガラスふきんは又西洋食器などのあぶら氣を取るに妙なり是非一度御試し下さい 見本一枚十八錢送料二錢 京城太平通り 京城日報社代理部 振替京城三〇〇番 電話長六〇〇九番

純良 牛乳 ニウソ石鹸洗粉

場主 太田[illegible]

京城蓬萊町四丁目 東亞牧場 電話二五[illegible]

若き女の入水（七）

主人の留守を預かつた彼等兩人

靜子は他に戀を希めた

然し義理に背いた彼女の初戀は

如何な結果を生むか？

靜子の手記は前回に記したやうな書出しで、劫さい時からの記憶や印象が克明に書かれて居る。即ち貧乏な家庭に育ち、無教育な親に養はれて居たのが、市川家の情によつて同家に引取られ、始めて名古屋に出た時の嬉しかつた記憶から、十三の時朝鮮に渡つて大田の市川家支店に居た時のこと、再び名古屋に歸つて學校に入つたことなどが細々と記されて居る。然しそんなことは

◇彼女の死に 就てあまり關係のないことであるから、昨年の正月以來、即ち彼女の身邊に波瀾が起りかけた時からの告白を掲げよう

×××

時は未だ寒も去らず寒さ身に沁む頃であつた。留守を頼まれたのは乙女と靜子の二人であつた。氣の合はぬ兄とは何時も口論やら、爭ひが絶えなかつた。其際本人からは

あはれ亡き面影

入水した靜子

◇何時も未來 の樂しみを申傳へられたが、わたくしは喜びの顏もしなかつた。却つて腹立たしく思ふこともあつた。時としては市川家を脫れ出でようと思つたこともあつた矢先に乙女は不圖したとから知り合になつた人があつた。乙女の心は日に増し懷しみを感じて遂に戀ひ慕ひて了つた。乙女は

◇初戀の爲め に將來を過まつたのである。其の戀は日に増し募り募つて小さい胸には忘れることが出來なかつた。どうして忘れることが出來よう。苦しい〳〵中に月日は過ぎた。姉は母と兄上と一緒に歸鮮した。其の間乙女はあまりに我が儘であつた

×××

それは去年の一月のことであつた。市川氏は新婚の當時であつたので

◇三箇月許り の豫定で郷里に歸つた。其留守を預かつたのが靜子と治一であつた。勿論他に店員や奉公人は居たが留守番の役を勤めたのは二人であつた。主人の留守中にも許婚同樣兄妹同樣な二人は仲よくせねばならない筈であつた。ところが仲が惡かつた。何故仲が惡かつたか？其は人の心が

◇神秘であり 絶對である限り何とも說明しやうもない。彼の女が手記の前半に、『叢子の一人』とか『兄』とか書いて居るのは治一を指したのである。斯うした不快な月日を送つて居る中に彼女は不圖したことから治一以外の或戀人を得たそれは初戀だつた。其爲めに彼女は懊み續けた。其中に三箇月經つて主人の磯氏は妻君と母親と一緒に內地から京城へ歸つて來た。

◇手記の末尾 に『姉は母と兄上と一緒に歸鮮した』と書いてあるのは磯氏夫妻と磯氏の母とを指したのである。『其間彼女はあまりに我儘であつた』と書いて居るのは主人の留守中に、未來の夫たるべき治一に背いて、他に戀の對照を希めた心の迷ひを告白して居るのであらう。あゝ彼女をして義理に背かしめた戀？それは遂に悲しい結果を生まずには濟かなかつた。

讀者の聲

▲若い女の入水、哀れ、少女の戀は此の悲しい結果を生んだ、哀れ、戀は美しい ▲自殺は人から見ると一寸馬鹿げてゐるが其の人の身になるともう如何にもならないのだと云ふ、煩悶がみいつてゐるのだ ▲死を賭ふ事が新知でない限りも入水者の心は氣に障つた ▲いゝ多淋しい月夜、波頭が白い手を招いてゐたかも知れない ▲玄海は淋しい所だ、あの世が淋しい所、と彼女も苦痛だが、唯一人寂しい玄海、孤獨！之が人生、悪戯と言ふ！▲僕はもうこんな不平を續けて見たい、記者は宜ろしいですか（生松平）

◎高松宮

明年八月の新學期に

江田島御入學

第三皇子高松宮殿下には今般聖上の思召により將來海軍軍籍に入らせ給ふ事に御內定遊ばされたるを以て近き將來に於いて殿下を迎へ奉り御教育申上ぐべき江田島海軍兵學校教頭大石海軍大佐は語る『學校へはまだ表向の御沙汰はないが御入學となれば

◇先づ御殿 を造らなければならぬと內々協議して居ります同殿下には各宮殿下の前例に徵して多分明年八月の新學期に御入學遊ばさるゝ事と拜察す本校が更に皇子殿下を御迎へ申す事は非常な光榮であります江田島は空氣の乾燥する所で從來

◇呼吸器病 等があつたが目下衞生上の施設に就き嚴密に調査研究を行つてゐる、王者の教育に就ては民間にては單に形式に留まるべしと推察すれど決して然らず目下御在學中の朝融王、博忠王兩殿下の如きも本校の課程が過重に渉らせらるべしと拜察し御健康の爲め種々特別の御取扱を申し上げるとしても

◇父宮殿下 より將來の皇族はそんな事をしては居られぬと御戒めがあるらしく時代精神に就ても非常な御自覺を有せられ進んで他の生徒と同樣の御動作を取らせ給ふには恐懼して居る次第である』云々（兇）

◎京管局の退職手當問題

所謂一萬人結束說の眞相

昨今頻りに問題となれる滿鐵京管局の職員退職手當問題に就き今回局の責任ある人々より其內容と可否の兩說を聽く先づ本問題を以て妥當の措置なりとする秘書課員某氏の言に依れば滿鐵の滿鐵に併合せられたるは大正六年にして其當時政府は職員に對し若し官吏を希望する者に對しては今後二箇年間

▲官吏資格を 保留すべく滿鐵社員となる者は速かに退官すべしと做したるに各職員は問ち之れに依りて各々進退を決し其目的を遂げ何等の支障を見ざりしに最近に至り偶々退職者あり之れに退職手當を支給せざるは不當なりとの問題を惹起し其の給與の計算に錯誤あるを云爲し當局を批難せるに此の說忽ち四方に擴がり之に同意を表する者ありたる結果所謂

▲一萬人結束 說を誘起せるものなり要するに本問題の根據となるべきは併合の際滿鐵會社が職員に對し今後社員となるも退職の際は官吏在職中の年限をも通算する默契ありしと云ふに在れども當局は斷じて斯の如き聲明を爲したることなし然れども顧みれば假令何れの側に錯誤ありたる結果とするも私情に於ては同情すべきものあれば寧ろ高幹部にても目下頻りに善後策に腐心中なりと聞く但し一萬人結束說は久保局長に抗議申込たり等は多少誇大に失せる嫌ひあり云々と次に本問題を以て

▲不當の措置 なりと爲す反對側の代表的意見と認むべき人の說を聞くに滿鐵鐵道は從來屢々破動的に改制を行はれたることありしが這は在職者に對しては極めて不利益なること多く併も鮮に行はれたる滿鐵の併合に關しては其當時思勢の意味に於て全職員に多少の臨時支給ありしも幷せて從來の官吏資格

▲打切を意味 せる點は其退官手當と見做し能はざるのなりき然して併合の際最高部よりの言明に聽くに『諸君の待遇は何等變動なし』云々とありたれば吾人は退官手當に就ては在官當時と何等變動なきものと解して猶ほ且つ從前の如く無論在官時代を通算するものと思惟せり云々

◎加奈陀名士の觀た朝鮮

輕妙な洒落に 滿座大笑ひ

◇數日來朝鮮ホテルに滯在し觀光せる加奈陀商業銀行頭取ウオーカー氏は其視察上の所感を語つて曰く朝鮮の風光は思ひしより快適にて旅情を慰する者多し、朝鮮總督府の施設は其詳細を知らざるも鐵道沿線に於ける植林の經營と言ひ京城に於ける市區改正の實行と言ひ皆新しく參手の跡歷然たるを目擊したりき

◇又總督の招宴にて久水外事課長は其の親友なる某總領事は元來子なきを嘆じ居りしに加奈陀に在勤する數年にして二箇の大なる財產を贏ち得たり、以て如何に其風土氣候の佳なるかを知るべしと諧謔を爲しぬ、

◇同く加奈陀には古來一ペンニーの德をして一パウンドを損せりと言ふ諺あり、昔或る片田舍に誠に心掛よき一婦人あり蠟燭代を儉約すべく夜間早くより燈火を消して寢に入れり、豈に圖らんや雙兒を懷胎して重き負擔に苦まんとは、今夜總領事も一大財產を得たるには相違なきも重き負擔附きの寶には非ずやと滿座哄笑せざるはなかりき、

◇因に氏一行は廿日夜襲北行奉天より撫順大連の戰跡を見再び北上北京に入り漢口に下り上海より香港に出で南濱を經て歸國する由

◎兩班の驚き

內地を視察して

慶尚北道兩班界は過般內地の視察を終へ歸來し此の程同內有志者十數名に對し次の如き感想談を爲したるが聽者は何れも大いに感ずる所ありたるもの如し 過般の騷擾を最も冷靜に觀察すれば誠に恐の極なり自分は今回內地に旅行し各般の事物に付詳細視察を遂げたるが內地の發展は實に驚くの外なし日本を一等國として列強の認めたるは當然にして內地の狀況を一度視察せざれば日本帝國の國威を知る能はず尙內地にては朝鮮人に對する取扱極めて可寧なるを感じたり過般の騷擾は韓國の獨立を圖り將來の幸福を得るにありと云ふも韓國獨立せば却つて人民の不幸となるは明かなり萬一他國と併合するも到底今日以上の幸福を得ること能はざる可し

見學團愈今朝八時五十分出發

午前八時迄に南大門驛へ　午後六時二十五分歸城

◎贈從五位の 海防長兵衞

熱烈な勤王黨 大城戶氏の事

寛子は總督府囑託

去る十七日贈從五位の御沙汰があつた故大城戶長兵衞氏は佐賀縣鶴來郡櫻井近郷の農家の出で名は宗綱、耕巖齋は其の號である身は市門に在つたが尊王の志厚く梁川星巖、賴三樹、大鹽平八郎等と交遊し憂國の至誠禁じ難く頻りに國事に奔走した或時は長崎に

▽蘭艦を訪 うて西歐事情を研究し海防の策を講ぜん事を獻策したので海防長兵衞の名もある擧措と海防とに驅馳日も足らぬ有樣であつたが文久二年中山侍從の義擧にも武田耕雲齋の義擧にも金品を送つたりして盡力する所があつたが幕府の峻嚴な斷罪に依り同志多く國難に仆れた上に

▽事志と違 ひ終に一事の功をも見る事が出來ず且つ心勞いや病ひも加はり蠶中頓に銷沈して幾度か書を屢し筆も執らなかつた明治元年王政復古の曙光を天の一方に仰ぎ得たので狂喜病みを忘れて床を下り襟を正して遙に京師を拜し萬歲祝聖の意を表したとも云はれてる此愛國の志士は

▽年六十四 を以て明治元年終に病歿した、一子大城戶宗重氏は鐵道局囑託として目下東京の總督府出張所に勤務中である

◎高等官に化けて

強盜を働く

去る十三日午後七時頃平安南道永柔郡柔面文明里の資產家尹基浩方へ總督府高等官の制服を着した者一人の男を伴ひ自分は今回朝鮮騷擾事件に關し取調べの爲め出張したるものなりと稱し尹基浩は面長其他邑內の有力者等と共に鄭重に饗應したるが件の男は十分饗應を受けたる上尹基浩に向ひ秘密に相談したきことあれば傍の者を退け與れとて同座せる一同の者等を立ち去らしめ更に次の間に呼び入るや矢庭に佩劍を拔きて現金二萬圓を出せと脅迫したれば尹は大いに驚愕し有金二百卅三圓三十錢及び金時計一個を提供したるに曲者は其儘逃走何れにか姿を晦したり目下嚴重捜査中なりと（平壤）

◎若き妻の自殺

病苦を悲觀して 小刀で胸を

大邱府幸町雜貨商二木榮二妻よしゑ（二十）は十九日朝八時頃自宅六疊の間にて小刀を左胸部に突き立て自殺を遂げたりよしゑは夫との仲も極めて睦まじく此程一子を擧げたる程なるがよしゑは分娩以來兎角健康勝れず其後子宮病を併發し同地衞生醫師の治療を受け居たり然るに病勢漸次募るにつれそれが苦に病み數日前より多少精神に異狀を呈し居たる由なれば多分病苦を悲觀しての自殺なるべしと

◎牡丹の名所

昨今が眞盛

宋子爵の別莊地

獨立門外京城府歡場里宋秉畯子爵別莊地は昨今牡丹の眞盛りであるが約四百株に近い富貴の花は紅白とり〳〵に咲亂れてゐる位置が高地なので獨立門を眼下に瞰下し[illegible]通り一帶の眺めが頗るよい此の牡丹は宋子爵邸の永登浦の別莊から昨年秋移植したものである本年は移植匆々である爲花も例年に比して劣り氣味だと云ふ事であるが其でも六七寸以上の大輪が一ぱい咲誇つて居た芍藥も三百餘株あるが是は未だ蕾が固く何うしても來月上旬でなければ咲くまいと云ふ兎に角來年は充分手入して一般の爲に開放すると云ふから京城に又一つ花の名所が出來る譯である

◎廿戸を燒く

心齋橋の火事

二十日大阪心齋橋高島屋の出火は同店を烏有に歸し尙他に延燒し全燒半燒合せて二十戶を出だし鎭火せり（大阪特電）

◎釜山の天然痘

二百八十名に達す

釜山の天然痘患者は二十日迄の總數二百八十七名に達し中百四十九名は全治退院六十六名は死亡せり目下在院療養中のものは百三十八名なるが今後尙患者續出の模樣あり當局にても細心の注意を拂ひ居れり（釜山）

◎大相撲休場

東京相撲夏場所十日目（廿一日）は雨天の爲め休場せり（東京特電）

◎本願寺の賑ひ

若草町本派本願寺では廿一日正午から宗祖親鸞上人降誕會大法要を執行した本堂には數百の檀信徒が詰かけ定刻に法要が終ると松原開教總監其他の法話があり餘興として琵琶曲磯千鳥、千鳥、巖上の松、小松原、壇の浦等があつて大いに賑ふ境內には池の坊の生花も陳列してあつた、檀信徒は夫から御齋の振舞を受け御念佛を口誦しながら歸途についた

◎乘馬會員募集

京城乘馬俱樂部にては去る十八日新兵舍にて乘馬熱心の者に於て同俱樂部は更に鼓吹する所ありたるが此機會に於いて一般に會員を募集し一般に乘馬を奬勵し健康に貢獻する所あらんとす、一般に思料せられ居たるが如く大なる經費を要せず一ヶ月七圓の會費にて俱樂部の乘馬を乘用し得べく丁寧なる教授を受くる事を得るを以て此際何人にても入會を希望すべし

◎女子修技所修了式

市內新町なる女子修技所は二十四日午前十一時より第二回修了式を舉行する筈にて各方面に案內狀を發したり

◎餘興に三曲合奏

十九日夜の銀行團催にて朝鮮ホテルに加奈陀商業銀行頭取ウオーカー氏一行の招待晚餐會を開催し餘興として三曲合奏あり佐分田氏の尺八は○氏始め聽者一同を感嘆せしめしと

◎祖太夫名弘め

龍山の竹本祖太夫は來る廿四、五兩日龍山俱樂部に於て名弘めを爲し披露淨瑠璃を催す由同人は故竹本越太夫の倅にて深吉兵衞の門に入り祭造と名乘りしが後打に進み東京に於て興行中大正元年六代目祖太夫を襲名せるなりと初日（廿四日）の語り物次の如し 鈴ヶ森（柳辻）日吉丸（爺竹）宿屋（エキス）崎村（叶）柳（玉糸・赤垣石水）平作內（喜登）伊勢八（松曉）三味線龍緑 祖太夫

◎筑前琵琶演奏會

旭派筑前琵琶旭遂會にては來る二十五日午後五時半より武德館に於て温習大會を開催し出演者並に演奏曲目次の如し ▲一ノ谷三郎（旭雪）▲常陸丸（旭浪）▲桜ヶ原（旭目）▲鉢之木旭情 ▲四條畷（旭燈）▲乃木將軍（旭旭）▲川中島（旭玉）▲夜の梅（旭華）▲大高源吾（旭擬玉）▲石童丸（旭菊）▲高山彦九郎（旭櫻）▲宇治川（上掛合旭穗旭節）▲龍の口（旭鳳）▲伊達公（旭節）▲壇の浦（五絃旭江）▲屋島（旭燕）▲菊の露（旭雲）▲伊賀の國（旭笛）▲義士・本懷（旭遂）

相撲話

大男で名代の 關取くらべ（上）

元祖の宿禰は七尺五寸で 明石志賀之助は八尺三寸との噂

力士さんは大男に決まつたものだが、近來は小男もなか〳〵幅を利かす、十人並より丈の低い玉椿や小常陸が關脇にまで上つたし、今でも大の里や紅葉川、白岩なんどの小兵が、パリ〳〵の幕の內、昔の綱大關を向ふに廻して隨分手に汗を握らせる世の中大男ばかりが力士で候と威張る事も出來ぬが昔は大男が可なり多かつた

▲我朝相撲の元祖

▲力士の總本家と祀られてる野見の宿禰は身長七尺五寸、體量は四十五貫あつたと云ふ、それから又俗に橫綱の元祖と言はれてる寛永年間初めて江戶に勸進相撲が催された時の大關明石志賀之助は身長八尺三寸體量は四十九貫こいふ噂が傳はつてるが實際の身長は七尺三寸位らしいこの事だこの明石志賀之助と對して寄方——即ち西方——の大關仁王仁太夫は七尺五寸、體量四十三貫五百目あつて

▲現在の幕內力士の二人前の目方があつたものだ、同時代の東關脇雷電雷右衛門は七尺三寸四十三貫西關脇の稻妻雷五郎が七尺の四十二貫で大男揃ひであつた、下つて元祿年間の名高い力士では鬼勝象之助が七尺三寸四十七貫で一番大きく六尺四寸ある御用木無次右衛門が入つてる儘其の風呂桶を抱へ上げたこいふ怪力の所有者であつた、二代の橫綱梶之助は六尺一寸五分四十貫で現在なら

▲押しも押されも せぬ大男であるが當時は大男の數に入らなかつた更に下つて享保年間の丸山權太左衛門は六尺五寸の四十三貫、これは三代目橫綱と稱せらるる男で寬にする大竹を捻切つて怪力を現はしたこいふ傳說がある

大阪期米特電

即ち米國經由五十日以上西廻り即日本平均三十四日同西廻りのは股長六…ち印度洋經由はケープタウンを迂十日縮短四十七日平均五十三日巴…全然戰前の狀態に復するわけには…往かぬと（東京）

…上中なりし李王殿下には二十三日頃歸城の豫定なりと

同泗川郡在勤ヲ命ズ

胃腸病とタラコン

村井弦齋先生の新發見

胃腸病には色々の藥がありますが、皆一時おさへの氣休めとも云ふべきもので根治の藥がありません、胃腸の筋肉が弛緩して其活動がなくなつた胃腸アトニー、胃下垂の如き病氣や又胃液の分泌が平均を失つて消化力の缺けて居る消化不良症や或は胃腸の內壁が爛れて居る胃腸加答兒や若くは胃腸に潰瘍や癌腫の生じた胃潰瘍胃癌の如き病氣に一時的の消化藥や胃酸を中和する丈の頓服劑で何れほどの効がありませう、ケンテアナ、苦性マグネシア。ビスミット、ロート、アトロピン其他異名同性の種々な藥も皆一時的の効驗はありませうが根本的には幾何の効果も見無いのは誠に道理であります、然るに村井弦齋先生發見のタラコンは弛緩した胃腸の筋を恢復させ其活動を旺盛にし、胃液の分泌を整へ消化を促し、腸の蠕動吸收を好くし、大小便通を整へ、本統に健全な身體となります、急性慢性の胃腸加答兒、胃腸アトニー、胃擴張、胃痙攣、常習便秘、常習下痢、胃癌、胃潰瘍等苟も胃腸病に苦む方は是非お試め下さい、タラコンの一種酸烈なる刺戟は如何に頑固な永年の胃腸病でも必ず驗効があります、昔は之を服すれば子を得ること二十人、壽を保つこと三百歲と稱し無病の靈藥としたので無病の人も愛用すれば老に耐へ、壽を得ます

●定價十二錢（各藥店にあり）
●改正藥價 散藥（輕症用）煎劑（重症用）各五十錢・一圓廿錢・二圓五十錢・五圓

本舖 東京市小石川區下富坂町廿番地 無量壽藥園（電話小石川二九五六番 振替東京二〇〇二一番）

本品の特色　衞生的　價格低廉　堅牢無比

最新流行 ひこうき髷形!!

市內は各小間物店に地方は直接御注文を乞ふ

京城府漢江通十三番地 藤野商店

目藥 アドラ　キメは一等

小十五錢　大廿五錢　全國藥店にあり

東京室町 泰昌製藥株式會社

TAKA-DIASTASE

高峰博士發見

タカヂアスターゼ

本品は本邦人に最多數を占むる澱粉不消化に因する胃腸障害に必要缺くべからざる新藥として多數の醫學者臨床家に依り確認賞用せられつゝあり。

本劑は從來米國にて製造したるものを輸入せしも前年より本會社品川工場にて製造し純國產品となれり。類似模造品は時日經過と共に效力減却するを普通とす。我タカヂアスターゼは效力永久不變なり。內外醫學者の實驗報告書無代贈呈す。

東京室町 三共株式會社

みだれ咲き

第二十五回 島山碧波作 森田久畫

活動の霊は何時しか黄昏れて夜のカーテンを降ろした、夏を隣りの晩の夜風は、暖かく庭の若木の梢から座敷の中へ這つて來るが、山中家の奥は龍雄が戻らぬと云ふ大きな問題が生れたので冷たい風が吹き荒んで居た、時は徒らに經つ九時が十時になつても龍雄は戻つて來なかつた。

『どうしたのでせうね』

龍雄の友人の處へも殘らず電話で照會をして見た、今は隠しても詮無き事であるから、今日訪れた彼れの友人の處へも問ひ合せて見た、然雖、何處へも行つて居ないと云ふ事が判明したので、流石の操子も途方に暮れて徒らに心を痛めるのみであつた。

『矢ッ張り私が云つた通り乾を先の奥様の處へ行らつしやつたに違ひありませんわ』

小間使のお春は、依然として皮肉な想像を口にして牧野と操子に意味在り氣の一瞥を投げるのみであつた。

『お嬢様、私には思ひ當る處がありますの』お春の言葉などには耳を貸さぬ牧野は、斯う云つて拱んだ腕を解いた。

『あら、左様ですか』

操子を始め一同の瞳は彼れに集中した、さうして片頬に微笑を浮べた牧野は。

『ヒヨツとしたら高輪のお邸へ行つて居らつしやるかも知れません』

『さうだわね何共知れないわ』

操子は始めて夫れに氣が付いた、實母の里方である伯爵二階堂友泰は、母の離緣以前は孫の龍雄を我が子のやうに愛して居たから、或は牧野の云ふが如く二階堂家へ行つて居るであらうと思つた。

『電話で伺つて見ませうか』

出過ぎ者のお春はまたしても起ち掛つた。

『電話では到底駄目だ、僕が行つて伺つて來ませう、幸ひに居らつしやつたら直にお連れ申して來ます』

『御苦勞だがさうして下さい、高輪のお祖父様は當家に對して非常に悪感を持たれて居ると云ふから執事に逢つて旨く話をして下さいね』と、操子が注意を與へると。

『悪感を抱いて居る高輪のお邸で若様をお留置きになるものですか夫れよりも他を探した方が優しでせう』小間使のお春は又しても口を出した。

『イヤ、御前様に悪感を抱かれて居ても若様を非常に愛して居らつしやつたから素氣無くなさることは決して無い、どうか私の歸りますまでは、松川さんが歸られても警察へ保護願なぞを出さぬやうに願ひます』

牧野は操子に注意を與へて邸を出て行つた、が寸隙の間に操子の耳へ口を寄せて。

『多分奥さんの處ですから一寸行つて見て參ります』

操子は心の裡で牧野の心遣ひを感謝して玄關まで送り出した、すると牧野と入れ違ひに戻つて來た執事の松川は泥の如くに醉つて居て其足許さへ危いのであつた。

『松川さん、大變でございます、若様のお行方が知れません』

自分の居間へ入つたまゝ、バタリと倒れた松川に向ひ、小間使のお春が委細の顛末を告げると。

『もう年頃で女の尻を追ひ廻す時分だ、一晩や二晩歸らないと云つて心配するなッ』

斯う答へた松川は、再び高鼾をかいて眠りに落ちてしまつた。

『まア……』と傍で此の返答を耳にした操子は、冷たい執事の一言を聽いて切々たる哀れを覺えた、執事を勤める松川から斯うした言葉を聽いては我が家の前途が益々黒い雲に蔽はれて行くのを知つた。

『あ……』

血を吐くやうな操子の嘆聲は、五臓六腑から絞り出したやうであつた。

一方邸を出た牧野は、神樂坂から自動車を雇つて成田街道は市川の町外れなる初江夫人の隠れ家を訪れた、軒の傾いた家の前に立つた彼は。

『あッ』と、叫んだまゝ暫しは二の句も出なかつた、夫も其の筈である、子爵の前夫人初江の住居には貸家札が斜に張られて、間々の山頭に懸る八日の月が、淋しく夫れを照して居るからであつた。

書畫用 桃道絹
京染呉服商 たまや出張店
京城明治町一 電話一一九六

我等の俳句

○ 浮碧樓
行く春の坊主木よ何がなく安んずる
行く春の手甲のものうつらう如し
アカシヤ淺綠春行く田舍者の心ぞ
行く春强酒いでや家路明るく
行く春の聖像の下の彼等うごめく

○ 披柳
五月の白い蛾が飛んで今宵まんまるな月
めいめい立出でゝは五月の空の下憩はず
幹に寄る肩越に來た蟻を知つこる

○ 山奥水
蛇の衣が桑の實の青いばかりぞ
蛇渡る枝の幹の斧傷

○ 眞傚
蛇が殺ぢ旅商人絶ゆ水嵩増す日
女蛇を見て木枝はなれまいとする

○ 烏堂
一人の蛇を恐れあだしごといはす
炎天の下なれば蛇骸の血を出します

新刊紹介

▼我が國(一七六) 人の和睦と親相…(下杉博士思想觀の眞の發…)(一五の日十の日合五、二〇一)

▼國際聯盟の性質及我國の執るべき態度(野村博士)衆議院議員選擧法論(有松英義)國際的見地の必要(早川千吉郎)上杉博士の『如何にか國體の精華を發揮せん』を讀みて感あり(村上恭一)教育と教師(大串淳一郎)我が國の所謂思潮(評論)國民思潮の歸趨及び此の帝説な認めよ(社會主義主唱者遠藤友三郎)ウイルソンに與ふる書(內田魯庵)理想と現實(高田早苗)外に和歌、漢詩、雜報、日誌等 三十錢 東京市有樂町一の四 興國社

▼面白倶樂部(六月號) 將門の女(大橋青波)諸役頭(渡邊霞亭)猛猛詩、佐野天聲)佐昌院(本田美禪)等を始め面白き記事多し(定價金三十錢發行所東京本鄕講談社)

▼少女(六月號) 新童話號と題し新童話十篇を收め其他に七つの鈴、牡丹の寺、郷愁し國慢し等あり(定價廿錢發行所東京京橋區南鍋町時事新報社)

▼少女畫報(六月號) 美しき口繪を數葉揭げ讀物には上流の姫君達、三つの人形、令嬢と親子等あり(定價廿五錢發行所東京市京橋區疊町一東京社)

▼料理雜誌(五月號) 料理に關する各種の記事を集む(定價十五錢發行所東京市本郷區元町一東京割烹講習會)

▼論叢(五月號) 國際聯盟に於ける移民問題(戸田博士)社會改造私見(神戸博士)德川氏の封建制度 瀧本博士等(定價廿錢發行所同志社大學法學會)

▼海友(五月號) 定價廿五錢發行所大連市寺內通二大連海務協會

▼日本の關門(五月號) 定價廿五錢發行所下關市大字東南部町一四七關門日報社

▼詩林(五月號) 定價卅錢發行所東京市神田區東紅梅町二其社

▼角力世界(五月號) 定價十五錢發行所東京市京橋區築地一の二其社

▼圍碁虎の卷(五月號) 定價廿二錢發行所東京市麻布區富士見町四三信之日本社

讀者の領分

▲債權生殿に依頼ひす投書の女騙士をして巧に來客を二階へ誘ひ諸を得ざる大枚の金錢を騙する非道易者の存在は一般求職者にとり危險なる而已ならず我が京城易者界の神聖を汚すこと甚しく背德非道に據はる者と看過するに忍びず希くは其非道易者の住處を御調の目標となるべき要點を御明示下さるべきか(明治町岡村介石)▲御社の文藝欄の大に振はないのは多く出たものですが淋しく存じます短歌と新詩は毎日でも出して戴きたいものです(新莊比砂夢生)▲近來洗濯屋職人にて掛金稿する者が多い一日の仕事に困り居る職人に貸しても出ないと云ふ時には人數少く是非とも…京城或は平壤へ…

▲一般生に答ふ草稀の大事…我は此の間に御用あらば紀信府試合に…(若葉生)▲私は市内の二三個所に出入する御用商の店で御座いますが何とか小役人が空威張をする者となると所謂爲なき聯の蝴蝶であるには喉飯に堪へませぬ殊に節で一般は其様に心得て居ります定めしこんな事を書いたらおなすって下さるのでしょうか…

▲陽炎より様へ失禮なことを申上てすみませんでした貧ばれ當市民の中にはあのくらいの意味を發い得る様なシリーな人は居ないと思つたからで之からキャンディットリーに申上ます御名前の様浮々しないで御考へください もし眞意を解した ならば何處かで演奏會が開かれて はさうですか(馬鹿子拜)

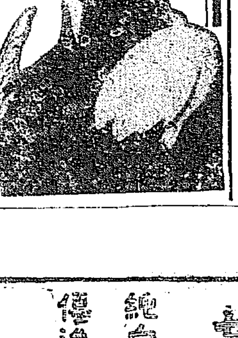
クラブ歯磨

賣行益々盛也

クラブ歯磨は日本で出來た優良商品の模範として世界市場に日本の歯磨を代表し日本商品の信用を高めつゝある最新式の科學的歯磨で内外各地共其の賣行は近來非常な勢で躍進して居ります

世界的日本名物 クラブ歯磨

百毒下し



あなたの病毒驅除法の第一義として本劑を服用せられよ、第二義として攝生を重ぜられよ！

本舗 伊勢四日市市本町 加藤翠松堂
振替 東京三〇四五 大阪一七九五

眼科專門 京城若草町 (電話本局一五五六) 金井眼科醫院
新築落成 入院隨意 日曜祭日午前中

土地賣却廣告

忠淸南道論山郡阿湖里、論山驛東卅町位置拾參萬八千參百九拾八坪(弓手地九萬五千餘坪外畓田)面積論山川ト流レニ沃ナル砂質壤土ノ平坦地地勢有不動產ヲ賣却可致候ニ就御希望ノ方ハ至急御來談相成度候

大正八年五月 日

忠淸南道論山郡馬九坪(論山驛東卅町)
前田房松

おふどみの純白優逸スワン石鹸

製造元 日本リーバーブラザーズ株式會社

大阪商船汽船出帆

(仁川出帆)
△大阪行 東丸 五月二十日 正午
▲信濃川丸 五月廿五日 正午出帆
(元山出帆)
▲高島丸 五月廿一日 後十二時 釜山、門司、大阪行
安平丸 五月十九日 後九時出帆
(大連出帆)
上海、北清、揚行 湖北丸 六月廿四日 前六時
(內地各港出帆主要)
北米行 南米行 濠洲行 …

大阪商船株式會社 仁川支店 電話二三八番

日本郵船汽船出帆

大連、天津、牛莊行 新濱丸 五月三十日 正午出帆
高砂丸 五月二十日 正午出帆
都合ニヨリ日發スルコトアルベシ

互光商會汽船廣告

元山西湖、城津、清津行 第二琴平丸 五月…日 釜山發
門司、宇品、神戸、大阪行 第三琴平丸 五月十五日 元山發
大池回漕部 元山 電話…

朝鮮郵船出帆

▲敦賀行 …
立神丸 五月十九日 元山發
▲浦汐行 …
平安丸 五月廿五日 釜山發
雄基行 … 京畿丸 …
[illegible]

▲浦鹽財界混亂 …財政により殆ど無制限に紙幣を發行し…
▲物資依然缺乏 …